

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                         | 地域再生計画の区域の範囲     | 地域再生計画の概要  |
|---|------|--------------------|-----------------------------------|------------------|--|
| <b>新規計画 95件(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例(地方創生応援税制))</b> |      |                    |                                   |                  |  |
| 1   | 北海道  | 夕張市                | コンパクトシティの推進加速化と地域資源エネルギー調査        | 夕張市の区域の一部(清水沢地区) | 本市では、持続可能なまちづくりを目指してコンパクトシティを推進しているが、都市拠点地区と考えている市中心部(清水沢地区)に拠点となる施設が無い、人が集う公園、子育て、文化、行政などの機能を集約した複合型の拠点施設整備を実施する。また、拠点施設を交通結節点として市内の公共交通再編を進める。拠点となる清水沢地区には地下に石炭層が広がっており、かつて炭鉱事故の原因となった石炭層に含まれるメタンガス(CBM)を地域エネルギーとして活用を検討するための第一歩として、ガスの資源量調査(試掘)を実施する。   |
| 2   | 北海道  | 紋別市                | 自然エネルギー活用植物工場(福祉型)整備計画            | 紋別市の全域           | 本市における障害者は増加傾向にある中、就労先や就労支援施設などが不足している。平成9年に開校した紋別高等養護学校は、他市町村出身の入学者が多く、在学中は寮生活をおくっているが、卒業後は本市には定住せず、他市町村や出身地で就労する割合が高い状況にあり、定住促進に向けた支援策が必要である。本市としては、障害者が活躍するまちづくりを目指して、就労先の確保や安心して生活ができる環境を整備することが重要であると認識しており、就労支援策の一環として就労支援施設となる太陽光型植物工場を整備するものである。   |
| 3   | 北海道  | 北広島市               | きたひろマリッジ推進プロジェクト                  | 北広島市の全域          | 結婚から妊娠・出産・子育て・再就職までの女性が活躍するライフステージに応じた切れ目のない支援を推進し、子育てに関する市民の満足度を高め、本市で子どもを産み、育てたいという気持ちにつなげられるよう、女性活躍応援プロジェクトを推進し、更なる子育て環境の充実に努め、もって合計特殊出生率の向上を図ることを目的とし、結婚希望者に対して意識向上セミナー・婚活イベント・アフター相談等の支援を実施することにより未婚化・晩婚化への対応、20～40歳代の定住人口や出生数の増加を図る。                 |
| 4   | 北海道  | 北海道上川郡東川町          | 冬季観光誘客による地方創生推進プロジェクト             | 北海道上川郡東川町の全域     | 東川町が有する美しい自然環境や良質な雪、スキー場をはじめとする観光資源、立地条件を活かし、写真の町の取り組みや多様な国際交流により本町が独自に形成したネットワークと協力企業のイメージやネットワークを活用し、ウィンタースポーツの振興と冬期間における海外誘客拡大による観光産業の再興を基点に、将来的には雇用機会の創出や定住促進につなげ地方創生を図る。  |
| 5   | 岩手県  | 遠野市                | 遠野型インバウンド「永遠の日本のふるさと遠野」世界発信プロジェクト | 遠野市の全域           | 近年、観光客の入込客数や宿泊者数は減少傾向にあり、通過型観光・滞在型観光の両面における魅力創出とともに、新たなターゲットの掘り起こしが必要である。隣接する釜石市でラグビーワールドカップ開催や東京オリンピックの開催など、今後外国人観光客の増加も期待される。市内主要観光施設の計画的な改修による施設や景観の維持に努めるとともに、案内看板やガイドブック等の多言語化、観光ガイドの育成等、外国人観光客に対応したインバウンド対策などにより、海外に「永遠の日本のふるさと遠野」を発信し外国人観光客増加に寄与する。 |
| 6   | 宮城県  | 石巻市                | 交流人口拡大プロジェクト                      | 石巻市の全域           | 地方創生の取組を更に加速化させていくためには、地方公共団体が民間資金も活用した地方版総合戦略に基づく事業を積極的に実施していく必要がある。交流人口拡大の核となる「(仮称)石巻市複合文化施設整備事業」を実施することで、地方版総合戦略に掲げる将来展望「交流人口2015年比1.5倍」を目指し、交流人口の拡大に努めるとともに、多くの方々に石巻市の魅力を知ってもらい、定住・移住に繋げていくもの。   |
| 7   | 宮城県  | 石巻市                | 雇用創出拡大プロジェクト                      | 石巻市の全域           | 本市では、地域内に居住する求職者の総数に対して、雇用機会が相当数不足している状況にあり、地元の高校や大学卒業後の就職先を市外に求める方が多いことから、これらの就労環境を整えることで、本市で進めている「地域包括ケアシステム」に必要な看護師等の専門職の確保や新たな起業及び第二創業を支援し、本市の必要とする人材を確保し、若者の雇用創出の拡大を目指すもの。  |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                            | 地域再生計画の区域の範囲    | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|--------------------------------------|-----------------|---|
| 8  | 宮城県  | 多賀城市               | 歴史文化資源を活用したシティブランド・ブラッシュアップ・プロジェクト   | 多賀城市の全域         | 被災地東北の創造的復興を叶えるべく、国府多賀城の地で東大寺展を開催するもの。また、この東大寺展を契機として、国内屈指の歴史文化資源を活用した多様な事業群を全国展開する。更に、各事業のPRを兼ねたシティプロモーションも全国的に展開する。これらの事業の実施に際しては、官民連携によって付加価値を高めるべく、官と民とで構成する仮称・東大寺展実行委員会(平成28年度設立予定)で実施してもらうこととし、それらに要する経費について補助金を交付するもの。                               |
| 9  | 宮城県  | 岩沼市                | みんなで盛り上げる東日本大震災の復興シンボル「千年希望の丘」プロジェクト | 岩沼市の全域          | 岩沼市では、沿岸約10kmにわたって東日本大震災からの復興のシンボル「千年希望の丘」を15基造成することとしており、今後、千年希望の丘を活用した震災伝承や防災学習を通じて、市総合戦略における「まちづくりの担い手の育成」と「交流人口の拡大」を目指している。<br>本事業では、これら地域資源を活用して震災の記憶や教訓等を国内外に発信する「震災伝承」、実地において体験等が出来る「防災学習」の取組により、市民の「心の復興」や「生きがいづくり」を支援し、「まちづくりの担い手育成」や「交流人口の拡大」を図る。 |
| 10 | 宮城県  | 東松島市               | “絆交流”から育む観光地域づくりプロジェクト               | 東松島市の全域         | 2011年3月11日に発生した東日本大震災から約5年が経過した。当市の復興にあたっては、全国各地・世界中の方々からの暖かい励ましやたくさんの方々の支援に支えられてきた。こういった人と人との絆があったからこそという感謝の心を忘れず、元気を取り戻しつつある本市を再度訪問していただき、親で「食べて・体感していただく」ため、また、震災記憶の風化防止と復興まちづくりの取り組みを後世に伝えるため、ソフト・ハードの両面から国内外からの視察研修受け入れのための環境を整備し、観光産業において雇用の創出を図る。    |
| 11 | 宮城県  | 宮城県本吉郡南三陸町         | 「森里海ひと」の地域ブランド化推進計画                  | 宮城県本吉郡南三陸町の全域   | 南三陸は、日本初のASC認証や県内初のFSC認証など、地域資源を用いた商品・サービスの付加価値向上と持続可能な地域産業の発展を目指している。その実現のため、地域の事業者や産業団体を中心に地域資源プラットフォームを構築し、地域資源の付加価値向上を目指したブランド育成に取り組むとともに、これを促進する民間活動を支援する。また、地域資源研究による新規資源の発掘と事業化に取り組む。これらにより環境に配慮した責任ある生産活動と地域資源のブランド化を推進し、持続可能で、住民が誇りを持つ魅力ある地域を創出する。 |
| 12 | 秋田県  | 大館市                | ペットと泊まれる宿泊施設整備事業                     | 大館市の全域          | 自然豊かな白神山地の一角、山瀬ダム、通称～五色湖のほとりにある体験宿泊施設、五色湖ロッジをペット愛好家のニーズに合ったペットと泊まれる宿泊施設に改修し、既存広場をドッグランとして再生するとともに、都市圏からペット同伴でのおたのしみ移住体験等を実施する。さらに、空き公共施設等を活用し、他地域にペットと泊まれる宿泊施設を広げていく。この事業により、「秋田犬」の産地として、「ペットと暮らしやすい大館」を実現し、ペットを大切な家族と思う都市圏の人々の移住促進により、交流人口の拡大を図る。          |
| 13 | 秋田県  | 仙北市                | 桜に彩られたまちづくり計画                        | 仙北市の全域          | 桜の保全活動を着実に継続していくとともに、開花の時期が違う種類の異なる桜を適宜新植し、新たな桜の見どころをつくり、観光資源としての価値を高める。さらに、本計画によって形作られる新たな観光資源としての魅力をホームページに盛り込み、外国人観光客向けのホームページを新規に作成するなどのPR活動やプロモーション事業により、人の流れを地方へと取り込み、地方創生に寄与する。  |
| 14 | 秋田県  | 湯沢市                | 地熱水を活用した高収益園芸作物の実証事業                 | 湯沢市の区域の一部(皆瀬地区) | 当市は、古くから水稲を中心とした農業を基幹産業としてきたが、稲作偏重の農業は、米の需要が低迷し米価の低下が続く中で、農業経営に脆弱性をもたらし、耕作放棄地の増加や後継者不足による離農など、多くの問題が生じている。<br>こうしたことから、当市の豊富な地域資源である地熱を活用し、冬期間の低温降雪に伴う条件不利を軽減し、高収益園芸作物の周年ハウス栽培実証事業に取り組む。  |

# 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                            | 地域再生計画の区域の範囲            | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|--------------------------------------|-------------------------|---|
| 15 | 秋田県  | 秋田県仙北郡美郷町          | “美郷で定住”促進プロジェクト                      | 秋田県仙北郡美郷町の全域            | <p>住民の定住(転出抑制)と当町への移住(転入促進)・定住を促進するため、安心して定住できる雇用環境の整備につなげることを目的とするものである。</p> <p>また、若い世代の交流の場の一つとして、新たな出会いの場を創出し、未婚率の解消と定住につなげることを目的とするものである。</p> <p>さらに、不妊・不育症治療を受ける方への経済的支援策を講じるとともに、特に非正規社員の出産・育児休業を支援する企業を増やすことで、安心して出産・子育てできる環境を整備し、出生数の増加と定住につなげることを目的とするものである。</p> |
| 16 | 秋田県  | 秋田県仙北郡美郷町          | “生菓の里 美郷”構想推進事業                      | 秋田県仙北郡美郷町の全域            | <p>中山間地域の小区画農地でも栽培でき、米以外の新たな特色のある生菓原料(薬用植物)を新たな転作作物とするため、生産効率の向上と収量増大を目指した栽培に取り組む。</p> <p>これにより、遊休農地等の解消と農家の所得向上を図るとともに、当町に適した栽培技術の確立と生産・加工・出荷までの体制を整え、将来的には関連施設整備による雇用の創出も期待する。</p> <p>併せて、“生菓の里 美郷”のイメージづくりとして、地域住民等の憩いの場となる平場の森(薬樹園)の整備や健康膳の提供等による観光振興を図る。</p>         |
| 17 | 山形県  | 山形県西置賜郡飯豊町         | 世界が注目！蓄電デバイス産業が集積するまちづくり             | 山形県西置賜郡飯豊町の全域           | <p>飯豊町は、豊かな自然・文化と地域資源の活用による誘客拡大など、町の活性化と人口減少に歯止めをかける取り組みを行ってきた。</p> <p>しかし、住民の多くが町内企業を経済基盤としており、企業の成長と新しい産業の創出により雇用拡大に結び付けることが重要と考え、山形大学蓄電デバイス部門の開発研究拠点を誘致整備した。</p> <p>今後、この開発拠点の機能を増強し、事業化による起業や新分野進出に対する支援を行い、世界が注目する蓄電デバイス産業の集積化と雇用拡大、経済基盤の強化を図る。</p>                  |
| 18 | 福島県  | 喜多方市               | 喜多方田舎暮らし支援プロジェクト                     | 喜多方市の全域                 | <p>都市部では田舎暮らしが注目されているが、実際に移住・定住を行うには就職先や医療・福祉環境、買い物などの生活環境等が不安要素となり、移住に踏み込めないケースが多く見受けられるため、首都圏で開催される移住フェア等において当市での生活に関する情報提供を更に強化するとともに、移住希望者がお試し移住できる体験住宅での移住体験や、市外から移住してきた方に空き家を取得する際の経費等を支援することで、当市への移住者を増加させ、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。</p>                               |
| 19 | 茨城県  | 高萩市                | 高萩市スカウトフィールドを核とした地域活性化プロジェクト         | 高萩市の全域                  | <p>高萩市の高岡地区に(公財)ボーイスカウト日本連盟が整備しているスカウトフィールドの整備促進、当該施設の利活用事業、物産センター機能強化事業を実施することにより、本市への新しい人の流れを創出し、交流人口を拡大するとともに、地域住民の生菓の創出や所得の向上を図る。</p>   |
| 20 | 群馬県  | 前橋市                | 詩人「萩原朔太郎」を活用したまちなか文化芸術・歴史空間の創生事業     | 前橋市の区域の一部(中心市街地内の活性化区域) | <p>本計画は、前橋市の拠点であり、経済・商業の中心である活性化区域を再生し、前橋市内に点在する観光文化施設を活性化区域内に集約することで、にぎわいの創出を図る。さらに、文化芸術を育む広瀬川において、ライトアップやレジャー研究を通じたブランド向上と、河畔整備による魅力創造を行い、文化芸術・歴史空間を創生することで、まちなかへの誘引を行い、まちなかの交流人口の増加に繋げ、滞留時間の延伸、市内消費の拡大を目指すものである。</p>   |
| 21 | 群馬県  | 前橋市                | 社会全体で子育てを支え合う風土づくりによる「2人目の壁打破」プロジェクト | 前橋市の全域                  | <p>当市の人口は、2010年に約34万人であったが、2060年には約22万人まで減少すると見込まれている。自然減への対応策として、出生数を増やしていくことが肝要であるが、その取組はまだ不十分である。</p> <p>そこで、本計画は、「2人目の壁打破事業」と「若年世代の出産促進事業」を一体的なプロジェクトとして実施し、2人目の壁のハードルを下げ、乗り越えられるものにする一方で、産み控えの解消に寄与し、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。</p>                                       |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称  | 地域再生計画の区域の範囲  | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|--|---------------|---|
| 22 | 群馬県  | 群馬県吾妻郡中之条町         | 中之条ビエンナーレ ～アートを通じた定住・移住・交流増進プロジェクト～                      | 群馬県吾妻郡中之条町の全域 | 中之条町では、合計特殊出生率が群馬県下でも低位にあることや、町で生まれ育った若者が、就学、就職や結婚を機に町外に流出しているため、次代を担うべき若年世代が定着しないことが課題になっている。こうした課題に対応するため、現代アートの祭典を通して、辺境の町でありながらも広く文化芸術を享受する機会を創出し、地域の文化力をあげ、心豊かな地域社会を実現し若者の定住、移住並びに国内外からの交流人口増加を図る。   |
| 23 | 群馬県  | 群馬県利根郡川場村          | 森林資源を活用したエネルギー開発と農産物ブランド化プロジェクト                          | 群馬県利根郡川場村の全域  | 地元森林組合が森林整備を行う際に発生する間伐材を活用し、製造施設で製造加工品と木質チップを製造する。そのチップを燃料とする「木質バイオマス発電施設」を設置し、再生可能エネルギーを創出・売電。また、そのエネルギーを活用し「省エネ型温室農業生産」を行い、高付加価値化を図り村内レストラン等に提供し、村内の経済の活性化を図る。本事業で雇用機会の創出を実現することにより村外雇用者の定住に繋げていくことで人口減少に歯止めをかけることを目的とする。   |
| 24 | 埼玉県  | 熊谷市                | ラグビーによるまちづくり事業   | 熊谷市の全域        | 熊谷市は、古くからラグビーが盛んなまちで、身近なスポーツとして存在してきたが、近年の熊谷ラグビー場でのトップリーグ戦等の観戦者数は低迷し、好カードの試合時でも、熊谷駅を核とした中心市街地に観戦者が集うようなまちのにぎわいが発生していない。そこで、ラグビータウンとしての誇り、郷土愛の醸成を図り、市民のラグビーファンを増加させるとともに、観戦者を増加させるための交通アクセスの改善と中心市街地への誘客を図り、飲食業等の商業活性化やそれに伴う起業や事業拡大となるような交流人口の増加で稼ぐ力を育成する。   |
| 25 | 埼玉県  | 飯能市                | 森林文化都市はんのう 魅力ある都市回廊空間づくりのためのブラッシュアッププロジェクト～飯能河原周辺環境整備事業～ | 飯能市の全域        | 中心市街地周辺に点在する主要な3か所の観光拠点を魅力アップし、回遊性を有する都市回廊空間として連結することで、新たな観光客とリピーターを確保する。各拠点に集まる観光客を中心市街地(商業エリア)へ誘導し、観光拠点、中心市街地の双方に賑わいと経済活動(仕事と雇用)を創出する。観光拠点の1つ、飯能河原では、行政・地域住民・民間事業者で構成する協議会による河川敷地を有効活用した経済活動や周辺環境の保全活動、埼玉県による親水空間の基盤整備等を行い、観光資源としての磨き上げを行う。   |
| 26 | 千葉県  | 千葉県印旛郡栄町           | 外国人にも愛される観光立町「栄町」づくりプロジェクト                               | 千葉県印旛郡栄町の全域   | 栄町は、成田空港から車で約20分、また、外国人旅行者が「再訪日したい施設」「千葉県立房総のむら」がある。また、利根川をはじめとする豊かな水辺環境や外国人にも誇れる歴史や伝統文化などの貴重な資源を擁している。また、本町の特産品の黒大豆は、生カステラ、ソフトクリームなどの加工品が開発・商品化され、日本人観光客だけでなく、外国人観光客からも好評を得ている。そこで、本町が誇る資源を活用したイベントの開催による観光客また外国人観光客の増加及び観光客による本町の特産品の購買を高め「稼ぐ力」を高めるとともに、訪れる外国人観光客への「もてなし力」を高めるための学生通訳ボランティア人材を育成する。 |
| 27 | 神奈川県 | 横須賀市               | ドローン産業集積推進事業   | 横須賀市の全域       | 本市には、情報通信技術を中心としたICT技術の研究開発拠点であるYRP(横須賀リサーチパーク)があり、情報通信産業を基幹産業のひとつとしてきた。しかし、近年は企業数、従業者数も減少しており、情報通信技術を活かした波及効果の高い事業の創出が急務となっている。そこで、数多くの情報通信技術が搭載され、様々な産業で活用が期待されるドローン(小型無人航空機)の飛行実験フィールドの開設、市内外の関連企業の研究開発や事業化の促進により、本市での新たな技術開発、関連産業の集積、創出による地域経済の活性化を図る。  |
| 28 | 新潟県  | 長岡市                | ながおか・若者・しごと機構を核とした若者定着事業計画                               | 長岡市の全域        | 長岡市内3大学1高専15専門学校、商工会議所、金融機関、行政機関等で構成する「ながおか・若者・しごと機構」を事業主体として、将来を担う「若者」自らが、長岡で暮らし、働きたい事業を実施するもの。首都圏などで学んだ若者のリターン、市内の大学等で学んだ若者の卒業後の地元定着、若者の起業による雇用の創出、創業と地域社会を結びハブ人材の育成、多様な出会いの場の創出など、横断的に政策を実施し、10～39歳の転出超過を抑制し、人口減少に歯止めをかける。   |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|--------------------------|--------------|--|
| 29 | 新潟県  | 十日町市               | 大地の芸術祭拠点施設等グレードアッププロジェクト | 十日町市の全域      | 当該プロジェクトにて越後妻有里山現代美術館[キナーレ]などの現代美術の拠点施設の改修及び拠点施設以外にも来訪者の入口となる鉄道施設内に現代芸術作品の設置を行う。<br>それらの施設や作品を通じて、この土地の「自然や歴史、伝統文化、人の営み」を、後世に伝えるべき大切な資源であることを再認識するとともに、現代美術の力を活用して「地域全体が現代美術の作品」という「里山現代美術館ブランド」を確立させることにより、芸術祭への来訪者の増加並びにこれまでの当市への就業を前提とした移住・定住者の更なる増加を目指す。 |
| 30 | 新潟県  | 十日町市               | クロアチアピッチグレードアッププロジェクト    | 十日町市の全域      | 十日町市はクロアチア共和国を相手国として、代表選手の事前合宿やクロアチア料理の提供、サッカー大会を通して相互交流を行い、地域の活性化や観光振興を図る。<br>その拠点施設のクロアチアピッチではなしこリーグの試合や全日本代表の事前キャンプを行っている。しかし、天然芝のサッカーコートのため芝の養生期間は利用できず、社会人や大学生の合宿受け入れを断っている。この期間を解消するため人工芝コートを新設し、通年利用や天然芝コートとの併設利用で利用率の向上を図り、市内の宿泊・飲食・観光業者の収益増加を目標とする。 |
| 31 | 新潟県  | 見附市                | 見附市コミュニティバスプール整備プロジェクト   | 見附市の全域       | 当市では、全市域での地域コミュニティ組織化に取り組んでおり、地方創生加速化交付金の対象として一層の促進を図っている。本計画で取り組む施策は、この地域コミュニティ組織の活性化とあわせ、周辺地域と中心市街地や各地域の交流拠点を結ぶ地域公共交通の充実が重要と考え、現在5台体制で運行し今後も増車を予定しているコミュニティバスの駐車場を、新たに市内に設置し、これにより利便性の向上と当市総合戦略の目標実現を目指すものである。移動ロス時間の解消により、将来的な維持コストの縮減、運行委託業者の安定雇用も目指す。   |
| 32 | 新潟県  | 糸魚川市               | 糸魚川ユネスコ世界ジオパークの森づくり      | 糸魚川市の全域      | 本事業は、木材共販市場での販売など年間約9,000m <sup>3</sup> の需要があり、また、需要に応じた森林資源があるにも関わらず、林業機械の不足などにより年間約4,000m <sup>3</sup> (平成27年度)の販売に留まっていることから、森林の伐採から木材生産まで可能な林業機械の導入による新たな雇用の創出、林業事業者の生産体制の構築と持続可能な経営体制の確立により地域経済の活性化と、効率的な森林整備による森林所有者の収益向上により、木材の生産基盤である中山間地の活性化を図る。    |
| 33 | 新潟県  | 糸魚川市               | 糸魚川ユネスコ世界ジオパークのつくり       | 糸魚川市の全域      | 本事業は、生活支援、就業環境の整備など暮らしやすい環境づくりに取り組むことで若者のUターンを促進し地域の活性化を図るとともに、若者の就業によって、各産業において低下していた若者の雇用に対する意欲の向上に繋げて若者が若者を呼ぶ人の流れをつくり産業を活性化させ、また、産業の活性化により若者が就業する場の選択肢を広げて、新規雇用者を増加させることを目的とするものである。  |
| 34 | 新潟県  | 佐渡市                | 「観光立島 佐渡」計画              | 佐渡市の全域       | 多様な観光資源を持つ佐渡の観光客減少の大きな要因が、外国人や個人観光客への対応の不十分さであり、佐渡市総合戦略の基本目標に基づき、外国人観光客に対応した本事業の実施による観光立島「佐渡」を目指す。<br>一方、毎年約1,000人ずつ人口減少が進む具体的な対策として、「元気な産業と安定した雇用の創出」等を実施することとしている。<br>本事業により、トキ、世界農業遺産、棚田等を活かした環境づくりの取組とブランド力の発信が強まり、島外・海外の販路拡大等の多様な販売網の構築等が期待できる。         |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                                       | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|---|--------------|---|
| 35 | 石川県  | 金沢市                | 東京オリンピック・パラリンピックホストタウンを通じた地方創生推進プロジェクト          | 金沢市の全域       | 本市の人口は、平成52年には現在より約5万人減少し、その減少は加速度的に進むとされている。そのような中、東京オリンピック・パラリンピックを千載一遇のチャンスと捉え、フランスを相手国として事前キャンプ誘致にかかるホストタウン申請をしたところである。今後、交流計画に基づき、スポーツの振興はもとより、文化・教育・観光・産業交流に向けた取り組みを強化し、交流人口の更なる拡大を図ることで地域経済の活性化をめざすとともに、入づくりやスポーツ施設を核としたまちづくりを推進し、スポーツによる地方創生の実現を図る。 |
| 36 | 石川県  | 白山市                | 白山の恵みと産業基盤を活かした雇用拡大と人材確保推進事業                    | 白山市の全域       | 県内有数の従業者数及び製造品出荷額を誇る本市の産業基盤を活かし、既存産業の充実や工業団地の整備、企業誘致の推進などにより、雇用の場、就業先の確保を図ると同時に、定住の受け皿となる区画整理事業などによる住宅地の確保、定住への補助制度の拡充など、受け入れ態勢の強化も図りながら、本事業においては、Uターン希望者や学校数全国2位を誇る県内の高等教育機関20校の学生に対し、市内企業への各種情報を提供することにより、市内企業への就労拡大と人材確保を図り、地域産業の活性化を進める。                |
| 37 | 福井県  | 福井県                | 福井県U・Iターン奨学金返還支援計画                              | 福井県の全域       | 奨学金の貸与者である県外大学生等卒業者が福井県内に就職した場合の返還支援により、若者の県内就職・定住の促進を図る。   |
| 38 | 福井県  | 敦賀市                | 敦賀港から世界に伝える「命」と「平和」人道の港 敦賀発信プロジェクト(金ヶ崎周辺誘客促進事業) | 敦賀市の全域       | 敦賀市は、かつて杉原千畝氏の命のビザを手し、ナチスドイツの迫害を逃れたユダヤ難民等の唯一の上陸地であり、これを心温かく迎入れた敦賀市民の「人道の港」のエピソードを有する。これは世界でも敦賀市しかない地域資源であり、全国また世界に対しても高い訴求力を有する。<br>本事業により、杉原千畝氏の偉業や敦賀市民の「人道の港」のエピソードを後世に伝え、世界に発信することによって、今後、敦賀市が「人道の港」をテーマとした観光戦略を展開する中で、国内外の観光客を誘客し、地域経済の活性化を図る。          |
| 39 | 福井県  | 勝山市                | 勝山市まちなか誘客プロジェクト                                 | 勝山市の全域       | 本市には年間200万人の観光客が訪れているが、主要観光地が市街地周辺に点在し、観光消費に結びつきにくい構造にある。一方、勝山市の中心市街地はキラコンテンツに欠けるため、賑わいには遠く、市内主要観光地からの誘導にも成功していない。そのため「伝統的な食と文化の魅力」をテーマに、拠点施設の整備や着地型観光コースの造成等、および周辺観光地との連携を通じて、まちなかへの誘客を図ることにより、中心市街地のにぎわい再生と観光消費額の拡大(しごとづくり)を目的とするものである。                   |
| 40 | 福井県  | 鯖江市                | 鯖江市空き家活用マッチングプロジェクト                             | 鯖江市の全域       | 国勢調査によると、福井県の人口減少が加速する中で、本市においては市制施行以来12回60年連続で人口が増加している。しかし、中心市街地においては、病院などのインフラは充実しているものの、空き家・空き店舗が増加し、高齢化や人口の空洞化が進んでいる。<br>この課題に対応するべく、利活用可能な空き家の詳細調査を行い、本市の魅力とともに空き家情報を発信し利用を呼びかけることで交流人口の増加を図る。また、利用者に本市の魅力を体感してもらうことで移住・定住の促進につなげていく。                 |



## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                                 | 地域再生計画の区域の範囲                | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|---|-----------------------------|---|
| 41 | 福井県  | 越前市                | かこさとしプロジェクトふるさと文化環境発信事業                   | 越前市の全域                      | 子育て世代に対し、都市部では不足している豊かな原体験をかけがえのない幼少期に積むことの大切さや、かこ氏の作品からいただく感動やエネルギー、そして絵本館での充実した子育て支援の取組みを本市の魅力として発信する事業を通じ、子育て世代の交流人口を増大させる。<br>新たに整備する野外活動エリアを含め、子育て拠点として、子どもたちの健やかな成長を支えあう地域であることを確立し、安心して子育てや生活ができることを実感してもらうことで、若い世代の流出を食い止めるとともに、流出した子育て年齢人口を呼び戻す。 |
| 42 | 長野県  | 松本市                | 都市間交流を軸としたLocal to Localの観光誘客「九州戦略」プロジェクト | 松本市の全域                      | 松本版総合戦略を一層推進するため、信州まつもと空港を核とし、観光・文化をはじめとする様々な分野で、交流事業を実施し、地方都市同士価値や魅力を高めるとともに、市民が相互に行き交うことによる長期的視点に立った観光誘客を図る。<br>中でも、信州まつもと空港の定期就航先である福岡空港周辺をはじめとする九州地方に対して本市は、気候風土の違いからくる食やスポーツなど、異なる魅力を持つことから、より注力した取組み(九州戦略)を推進する。                                    |
| 43 | 長野県  | 駒ヶ根市               | 中央アルプスを活かすための山岳施設・登山道整備事業                 | 駒ヶ根市の区域の一部(中央アルプス、中央アルプス山麓) | 駒ヶ根市では、中央アルプスなどの豊かな自然環境を資源とした観光産業が、ひとつの大きな産業の柱として地域経済を支えてきたが、モータリゼーションの伸展や高速交通網の整備等により、宿泊型から通過型の観光地に変わったことにより、地域経済への影響度が弱まってきている。この状況を打開するため、リニア中央新幹線の開通を契機として捉え、中央アルプスという有力な地域資源に磨きをかけながら、「誰でも安全に行動できる山岳」を目指して登山道や山小屋の整備を進め、地域経済の浮揚を狙うことを目標とする。          |
| 44 | 岐阜県  | 岐阜県                | 航空宇宙産業を支えるまち・ひと・しごと創生計画                   | 各務原市の全域                     | 「かかみがはら航空宇宙科学博物館」のリニューアルを契機に人材育成機能を拡充し、幼年期から小中学生、高校生、在職者に向けた人材育成を切れ目なく行うことで、高度な技術を持った人材の育成という航空宇宙産業が直面する短期から中長期の課題に対応する。<br>加えて、政府関係機関移転基本方針(平成28年3月)を踏まえて、JAXA(宇宙航空研究開発機構)との連携により、人材育成に資する効果的な施策を実施する。   |
| 45 | 岐阜県  | 岐阜市                | 集まり巡る中心市街地にぎわいづくり                         | 岐阜市の全域                      | 本市の中心市街地エリアの北部に開館した、ぎふメディアコスモスの新たな人の流れが生み出すにぎわいをさらに高めつつ、停滞する柳ヶ瀬地区にもこの人の流れを広げながら、柳ヶ瀬に多くの人が集まり中心市街地を巡らせるとともに、連節バスや市民協働型事業のコミュニティバスなど、全国に先駆けて様々な取り組みを実施している本市の公共交通をさらに利用促進し活用することで、中心市街地への人の流れを生み出すことを目的とする。   |
| 46 | 岐阜県  | 岐阜市                | ぎふベジ(特産農産物)を核とした農業振興プロジェクト                | 岐阜市の全域                      | インターネット上に設置する特設WEBサイトの活用などにより、本市で生産されている特産農産物(愛称「ぎふベジ」)の魅力を生市内外に広く効果的に情報発信することで、知名度と付加価値を高め、さらなるブランド化の推進、競争力の強化及び地産外需の推進に努めるとともに、安全・安心な地元農産物に対する市民の理解を深めて、地産地消の推進に取り組む。   |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                       | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|---------------------------------|--------------|--|
| 47 | 岐阜県  | 美濃市                | 「美濃和紙」の活用による地域再生計画              | 美濃市の全域       | ユネスコ無形文化遺産に登録された「本美濃紙」は、国内はもとより、海外でも品質性・芸術性とも高い評価を受けている。本美濃紙を含む美濃和紙の知名度向上やブランド力の強化により、関連産業の振興、観光誘客の増進、定住促進、文化振興など、多方面での市の活性化につなげる。   |
| 48 | 岐阜県  | 美濃加茂市              | 里山再生事業                          | 美濃加茂市の全域     | 森林整備により本来の里山の機能を取り戻し、整備時に排出される里山の資源(竹、アベマキ等)を活かして、新製品の開発などのビジネスモデルを構築します。また、自然体験や教育の場、健康づくりのモデル地区を創出します。   |
| 49 | 岐阜県  | 各務原市               | 博物館を核とした航空宇宙産業都市魅力向上事業          | 各務原市の全域      | 本事業は、航空宇宙科学博物館の改築や展示物の拡充などを実施し、日本有数の航空宇宙産業集積地にふさわしい施設にリニューアルする。リニューアル工事とともに、リニューアルオープンに向けた機運の向上と、次代を担う子どもたちと航空宇宙分野に従事、退職したボランティアたちが交流できる企画展を実施する。航空宇宙科学博物館に集う人々による新たな地域コミュニティがリニューアルオープン後の博物館の人材育成機能に寄与することを期待する。  |
| 50 | 静岡県  | 藤枝市                | 蹴球都市ふじえだ サッカーのまちづくり推進事業         | 藤枝市の全域       | 本事業は、今後も大きな普及拡大の可能性のある女性を中心としたさらなるサッカーの普及と、民間企業の支援を呼び込むことにより、地域全体で競技とチーム、そして、選手や指導者等の生活基盤の安定化に向けた「兼業」としての雇用環境を支えるシステムを構築し、「藤枝独自のサッカー環境づくり」により雇用の場の創出と定住・来訪人口の拡大を図ることを目的とするものである。   |
| 51 | 静岡県  | 御殿場市               | 御殿場市経済対策おもてなし事業                 | 御殿場市の全域      | 観光客や利用者が快適に各施設を利用し、御殿場市に良い印象を持っていただけるよう、店舗のトイレや内装等の改修や新築を支援する。これにより観光客へのおもてなしの意を表し、利用客の満足度の向上や各店舗の魅力を向上させる。更には建設事業増加により市内の建設業の振興と経済の活性化及び循環化を図る。また観光客が市内各施設を簡単に回遊できるようスマートフォン向けの御殿場市専用アプリを開発し、観光客の利便性の向上を図るとともに、有事の際には最寄りの避難所に誘導できる機能を有するアプリケーションの開発・運用する。 |
| 52 | 愛知県  | 安城市                | 安城に新たな観光資源を創り出す「ソフトボール専用球場改修事業」 | 安城市の全域       | 女子ソフトボールのプロ1部リーグである日本リーグを本市で開催することで観光の目玉とし、観戦客を全国から呼び込み、地域の振興を図ることとする。日本リーグ開催の要件である、観客席2000席への増設等の改修を実施するものである。  |



## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                                       | 地域再生計画の区域の範囲        | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|---|---------------------|---|
| 53 | 京都府  | 京都市                | 「世界の文化首都・京都」の実現に向けた取組～文化、産業をはじめとする京都の魅力の世界への発信～ | 京都市の全域              | 文化庁の京都への全面移転の決定を契機として、日本全体の文化行政や国際発信力の強化、観光戦略や地方創生にも寄与できるよう、伝統、文化、ものづくり、コンテンツ、おもてなしの心など京都に宿る奥深い魅力を、姉妹都市やパートナーシティ、世界歴史都市連盟に加盟する都市等との交流や連携を通じて海外に発信する。<br>文化庁等の政府関係機関や各国大使館等と連携し、京都の魅力を発信するイベントを国内外で開催する他、次世代を担うグローバルな人材の育成と交流を目的とした国際会議を開催する。                  |
| 54 | 京都府  | 舞鶴市                | 引き揚げの史実継承プロジェクト                                 | 舞鶴市の全域              | 平成27年に「ユネスコ世界記憶遺産」に登録された「引き揚げ」に関する貴重な資料並びに史実を次世代に引き継ぐため、資料の保存拠点となる舞鶴引揚記念館の整備や展示機能の充実、平和学習等の教育旅行誘致などに取り組む。<br>これらの取組により、「ユネスコ世界記憶遺産」登録を契機に増加している本市来訪者（交流人口）の更なる増加を図るとともに、滞在時間の延長、地域消費の拡大等を促し、地域産業の振興、雇用創出等を図る。   |
| 55 | 大阪府  | 堺市                 | 堺プロモーションによる観光誘客                                 | 堺市の全域               | 本市では、中心市街地全域において運動的な事業を行い、本市の歴史文化をわかりやすく親しみやすく伝え、全国の人々に本市を訪れていただくきっかけを作ることが必要と考えている。<br>そのため、本市の中心市街地で、「プロジェクトマッピング事業」を行うことにより、中心市街地に人を呼び込むとともに、中心市街地に所在する観光資源や商店街、また中心市街地周辺に所在する百舌鳥古墳群への人の流れを創出し、本市における回遊性を高め、「愛着」や「誇り」を実感する魅力あるまちづくりの実現を図るものである。            |
| 56 | 大阪府  | 枚方市                | 文化芸術による交流促進事業                                   | 枚方市の区域の一部(枚方市駅周辺地区) | 枚方市駅周辺地区は、近隣都市を含む広域都市圏を対象とした、地域の核となる拠点である一方、大規模商業施設の撤退による地域経済の後退や施設老朽化に伴う公共コストの増大などの課題があり、本市では、当該地区の再生と広域拠点機能の強化に向けて取組みを進めている。<br>総合文化施設の整備は、広域拠点機能を具体化するための中核的取組みであり、当該施設において実演芸術の公演等を行うことで、広域交流の促進と来場者による賑わい創出を図るとともに、市民の日常練習や発表などの文化芸術活動を行う「文化芸術の基幹施設」とする。 |
| 57 | 兵庫県  | 神戸市                | 開港150年を契機とした、みなと神戸の顔「メリケンパーク」の活性化事業             | 神戸市の全域              | 神戸開港150年に合わせて、再整備中のメリケンパークにおいて、神戸港観光の中心地としてのポテンシャルを更に引き出すために、ライトアップ環境整備による夜間景観の更なる向上や桜並木の整備、ステージの改修等、空間を演出するハード整備を行う。これに加えて、新たに演出された空間を活用した神戸の特色ある各種イベント(神戸の「食」を体感できるイベントや、神戸港への大型帆船の誘致等)を実施し、新たな「みなと神戸」を感じられる神戸港観光の起爆剤とする。これにより、今後のメリケンパークの賑わいづくりを更に促進する。    |
| 58 | 兵庫県  | 西脇市                | 西脇市地域子育て拠点充実計画                                  | 西脇市の全域              | 西脇市では、平成27年度に新たにオープンした児童館(こどもプラザ)と既存のサテライト施設(3施設)で子育て支援事業を実施しているが、サテライト施設の遊具、絵本等が不足しており、利用者も一部の親子に限られている。そこで、サテライト施設の遊具、絵本等を充実させるとともに、臨床心理士を配置し、要支援児童等の相談・支援体制の強化を図る。合わせて、アドバイザーを配置し、地域と連携した子育てカリキュラムを整備し、事業内容を充実させることで、誰でも安心して子育てできる環境を構築する。                 |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称  | 地域再生計画の区域の範囲           | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|--|------------------------|--|
| 59 | 兵庫県  | 朝来市                | 住みたい田舎移住促進プロジェクト                                   | 朝来市の全域                 | 朝来市を担っていくのは「ひと」であるが、近年、この「ひと」の不足により市内では耕作放棄地、空家の増加、特産品である岩津ねぎの担い手不足など、様々な問題が顕在化してきている。<br>これらの問題を解決するため、朝来市へ移住者を呼び寄せ又は移住者の獲得に乗り出し、定住、就農(起業)へ導く施策を実施する。就農希望者には空家と共に農家とマンツーマンで営農指導を受けられる制度を紹介し、農家と移住者のコミュニケーションを深めることで「生き甲斐・やる気」を感じる農業の創生を図る。<br>また、若者の婚活を支援し生産年齢人口の増加を図ることで地域活力の増進に努める。 |
| 60 | 兵庫県  | たつの市               | まちぐるみ子育て応援プロジェクト                                   | たつの市の全域                | 本市独自のアンケートによると約9割の夫婦が2人以上の子どもを理想とするが、経済的理由等によりそれがかなえられていない現状がある。そこで、2人以上の子どもを持つ保護者に市内で利用できるクーポン券を交付するなどの経済的負担の軽減事業や認定こども園整備などの子育て環境の整備事業を実施するとともに、クーポン券利用により市内経済を活性化し、クーポン券交付事業実施に当たって産官学金が連携することで、まちをあげて子育てを支援する雰囲気醸成することにより、第2子出産への壁を解消し、人口減少に歯止めをかける。                               |
| 61 | 兵庫県  | 兵庫県神崎郡神河町          | 峰山高原スキー場整備計画                                       | 兵庫県神崎郡神河町の区域の一部(上小田地区) | 神河町では地域特性を活かし、観光交流人口100万人を目標とし、観光を町の柱として位置づけている。しかし冬場の集客が少なく冬場の集客が課題となっている。<br>そこで町の強みの一つである西日本有数の高原を活用し、峰山高原スキー場を建設し、冬場の観光交流人口の確保を図る。   |
| 62 | 兵庫県  | 兵庫県佐用郡佐用町          | 地域資源を活用したハイキングツーリズム推進プロジェクト ～「佐用ハイキング34コース」を活かして～  | 兵庫県佐用郡佐用町の全域           | 佐用町では、移住定住の促進による定住人口増加を図ることはもとより、地域経済の柱にもなっている観光の活性化を通じた交流人口の増加を図ることも大きな目標としている。地域資源を最大限に活かして刊行された冊子「佐用ハイキング34コース」を活用して、ハイキングツーリズムを継続実施していくことで交流人口の増加を図るとともに、地域特産物販売拠点とも連携して観光事業の振興を図りながら、特産物の販売強化・ファン獲得を狙う。また、公共交通の要である鉄道の利用促進、町民のわがまちに対する愛着を深める契機とする。                                |
| 63 | 奈良県  | 生駒市                | 生駒の魅力発信プロジェクト                                      | 生駒市の全域                 | 本市は、緑豊かな環境のよいまちで、大阪に隣接する住宅都市として交通の利便性が高いにもかかわらず、転入者数は鈍化傾向にある。これは本市に対する認知度が低く、情報接触度も低いからであり、このことから、シティプロモーション事業を実施する。具体的には、市PR動画を製作し、大阪市に立地する映画館で上映し、認知度を高め、市公式PRサイトへの誘導を図り、情報接触を増す。また、子育て世代をターゲットに、行政施策や市の魅力をまとめたりフレッツを作成し配布することで、本市の転入・定住促進を図る。                                       |
| 64 | 奈良県  | 奈良県吉野郡吉野町          | 「目指せ！ふるさと吉野地域の復活！」～吉野から木のある暮らしの情報発信 木材産業活性化プロジェクト～ | 奈良県吉野郡吉野町の全域           | 本町は、奈良県のほぼ中央部に位置し、人口は8,642人、総面積95.65km <sup>2</sup> の日本三大人工森林と称される吉野杉を加工する木材木製品製造業を基幹産業とするまちである。しかし、基幹産業の長引く不振により、事業規模の縮小や廃業による雇用情勢の悪化から若年層が働く場を求め、地域外へ流出する状況が続いており、急速な人口減少と高齢化が進んでいる。このような状況を打開すべく、基幹産業を着実に強化し本町最大の課題である若年層の人口減少と地域経済の縮小という負の連鎖を克服する。                                 |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                   | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|-----------------------------|--------------|--|
| 65 | 和歌山県 | 有田市                | 文化の継承と国史跡及び歴史建造物再生と活用プロジェクト | 有田市の全域       | 和歌山県は、豊かな自然と風土に恵まれ、優れた歴史を築いてきた。国宝や国の重要文化財など継承されてきた文化財の数は、全国でも屈指である。有田市にも国の重要文化財10件のほか県指定など貴重な文化遺産が残されている。また、文豪有吉佐和子の作品に市内を流れる河川を題材にした小説「有田川」がある。こうした歴史や文化を後世に継承するとともに、観光資源として再生し活用することにより、市内への交流人口増、観光入込客数の増加に繋げ、地域の誇りを築いていくことを目的とする。                        |
| 66 | 鳥取県  | 鳥取県                | 鳥取県未来人材育成奨学金支援プロジェクト        | 鳥取県の全域       | 「鳥取県未来人材育成基金」を設置し、県内の対象業種に就職する大学生等が借り入れた奨学金の返還額の一部を助成することにより、IUターン並びに県内の産業人材の確保を促進する   |
| 67 | 鳥取県  | 鳥取県日野郡江府町          | 遊休農地を活かした6次産業化推進事業          | 鳥取県日野郡江府町の全域 | 人口減少による少子高齢化一層の進行は、本町基幹産業である農業においても高齢化・後継者不足に直結し、遊休農地や荒廃農地の増加につながっている。地域農業の衰退は集落コミュニティの崩壊を意味しており地域農業を守る取り組みとともに、単なる農業生産活動から、6次産業化による農産物の高付加価値化に組み込み、雇用の創出、商工観光業とも連携した人を呼び込む仕組みづくりに取り組み地域産業の活性化、雇用の創出にに取り組む。  |
| 68 | 島根県  | 大田市                | “おおだ”で働こう！人材育成事業            | 大田市の全域       | 当市は、島根県の中央に位置し、世界遺産「石見银山遺跡」、国立公園「三瓶山」などの地域資源を活かした観光振興やまちづくりを進めている。<br>市内には2校の公立高校があるが、「都会への憧れ」「希望する仕事がない」といった事情から、地元企業への就職希望は少ない。<br>そこで、市内の企業情報を高校生向けに発信するとともに、キャリア教育についての講演会や市内企業を訪問する機会を設けることで、市内企業への理解と関心を深め、新卒者はもちろん、一旦市外へ進学した後も地元就職することで、若年層の人口流出を抑える。 |
| 69 | 岡山県  | 倉敷市                | 倉敷の個性と魅力の情報発信力強化と観光力強化      | 倉敷市の全域       | 倉敷市は、古くは天領として栄え、世界に誇る町並みや伝統文化、自然環境など優れた資源を市内各所に有している。これまで、こうした町並みの保全に向け、住民の方々などとともに取組を進めてきた。本市を訪れる観光客数は岡山県内最大を誇り、我が国有数の観光地として国内はもとより海外からも多くの方々を訪訪している。こうしたことから、今後も、伝統的な町並みや自然環境など地域資源を生かし、個性と魅力を磨き高め、新たな来訪者の創出を図る。   |
| 70 | 岡山県  | 総社市                | しみん総かつやく社かい 就労促進事業          | 総社市の全域       | 本市は内陸工業地帯として製造業の工場が多く立地している。大半は中小企業であり、景気や社会情勢の影響を受けやすく住民の生活が不安定になりやすい。こうした中、中小企業が安定雇用できるよう、官民一体の協議会を作り、金融機関からもアドバイスを得つつ、市内の中小企業における就業支援体制を構築する。具体的には、人材が不足している中小企業と、市内での就業を希望する者のマッチングを図る相談会を実施し、生産性の確保とさらなる生産性の向上や高効率化、新たな事業への挑戦や業務の創出を支援する。               |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                    | 地域再生計画の区域の範囲                        | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|------------------------------|-------------------------------------|--|
| 71 | 岡山県  | 総社市                | 地域拠点を結ぶ総社市新生活交通事業            | 総社市の全域                              | <p>総社市新生活交通「雪舟くん」のさらなる運行促進により集落を結び、周辺地域から、高齢者や障がい者が手軽に病院やスーパー、美容院などへ行くことができ、相互交流を図れるようにする。それぞれの拠点を結び、人の動きを促進し、買い物等による物流が活発化することで、地域の活性化につなげる。「雪舟くん」の運行が高齢者や障がい者の生活圏を拡充し、生活が変わっていく一助とする。</p> <p>また、障がい者や高齢者のさらなる就業率アップを目指すとともに、総社市新生活交通「雪舟くん」の運行事業の自立及び行政負担の軽減につなげる。</p>        |
| 72 | 岡山県  | 総社市                | 日本で3か所 赤米を活用した農業、観光振興        | 総社市の全域                              | <p>当市に伝わる赤米は、日本で3か所だけ栽培されていない古代米である。総社市は、相川七瀬赤米大使の仲介のもと、南種子町ほかと「赤米伝統文化交流協定」を締結し、赤米の伝統文化継承のため様々な取り組みを行ってきた。近年では、企業や地域団体等が赤米を使用した特産品開発などを精力的に行っているが、地域を代表する特産品までには至っていない。こうした中、相川七瀬赤米大使によるイベントの実施や特産品開発の促進や販路開拓を図りながら、地元の観光資源のPRとともに地域産業の育成につなげる。</p>                            |
| 73 | 岡山県  | 総社市                | そうじゃ 山の中の英語教育推進事業            | 総社市の区域の一部(昭和地区、池田地区、山田地区、新本地区)      | <p>当市は人口がゆるやかに伸びており、市街地では人口が増加し、教室が足りない学校もあるが、中山間地域では複式学級や、廃校に追い込まれている。そのため当市では、教育特区新設による中山間地域での特色のある教育の実践に取り組んでいる。平成26年度に「英語特区」を新設、さらに今年度から「音楽特区」、「体育特区」を新たに導入した。この3つの特色ある地域教育を実践することで、生徒数の分散や均等化を図り、校舎増設コスト及び空き教室活用の行政コスト削減と地域コミュニティの基礎的要素である学校の存続を図る。</p>                   |
| 74 | 岡山県  | 岡山県勝田郡奈義町          | 奈義町子どもの“学びと創造の広場”づくり事業       | 岡山県勝田郡奈義町の全域                        | <p>奈義町の人口減少は社会増減の影響が大きく、子育て世帯の移住・定住促進に向け、移住決断の鍵となる「教育」づくりが重要である。</p> <p>また、町内に小中学校が各1校しかなく、子ども達への多様な体験や選択肢の提供や、町外の人々との交流が求められている。</p> <p>本事業は、奈義町の子ども達に「一流の講師」による「本物の体験」を提供し、同時に都市部の子育て世帯が魅力を感じるような「特色ある教育」を構築するとともに、都市部等の子ども達の参加を通じて関係人口を増加させ、社会増を図り、人口減に歯止めをかけることを目的とする。</p> |
| 75 | 広島県  | 広島県山県郡安芸太田町        | 広島県立加計高校支援事業プロジェクト           | 広島県山県郡安芸太田町の全域                      | <p>町内唯一の高等学校である県立加計高校の存続を確かなものとし、小・中・高一貫教育の充実を図り、入学生の地元率を向上させるとともに、町外からの入学を促進するとともに、卒業生の地元定着を図ることにより、若年層の転出防止、年齢構成を改善し、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。</p>   |
| 76 | 山口県  | 長門市                | “いやし”の自然活用と棚田再生による半島創造プロジェクト | 長門市の区域の一部(向津具地区、川尻地区、宇津賀地区及び日置北部地区) | <p>本市北西部に位置する向津具半島部は、向津具、川尻、宇津賀及び日置北部地区で構成されており、人口減少や高齢化など課題が多い中で、手つかずの自然や元乃隅稲成神社等の文化スポットなど、全国に発信できる地域資源を有した地でもある。この資源を活かしたスポーツツーリズム等の交流促進、特にインバウンドの展開を目的として、サイクルコースやトレイルコースとしての集落道環境整備と景観保全、全国や海外発信のための自然を感じることができるイベントの開催などにより、地域コミュニティや活動団体の協働による事業展開を目指す。</p>              |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                             | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|---------------------------------------|--------------|---|
| 77 | 山口県  | 山陽小野田市             | 山陽小野田市子育て総合支援センター整備・運営事業              | 山陽小野田市の全域    | 少子高齢化が進展する中、本市では人口減少を抑制する重点的施策として、結婚・子育ての支援を掲げている。本事業は、子育てコンシェルジュや保健師等の専門的な職員を配置することで、妊娠期から子育て期までの相談支援のワンストップ化を図るとともに、子どもが様々な体験や活動に参加し、安全に過ごすことのできる居場所づくりや保護者同士の交流促進を図る事業である。<br>本事業の実施により、子育ての不安や負担感を解消することで、子育て世帯の増加や出生数の増加につなげ、人口減少の抑制を図ることを目的とする。   |
| 78 | 徳島県  | 徳島県                | 「vs東京」とくしま観光・交流拡大プロジェクト               | 徳島県の全域       | 徳島県の共通コンセプト「vs東京」について、コンセプト策定当初から展開している映像による情報発信に、音楽との融合など新たな手法を加え、新たな映像体験をイベント開催により提供する。また、日本での登山を気軽に楽しみたいという外国人旅行者の潜在需要に対応するため、徳島を誇る観光資源である「剣山」における外国人の受入体制を強化する。これらの取組により、観光・交流人口の拡大を図る。   |
| 79 | 徳島県  | 徳島県                | 「とくしま帰帰」人材育成プロジェクト                    | 徳島県の全域       | 農林水産業の担い手確保・地域づくり人材の育成・地域づくりの実践を一体的に行う。また、地域防災の要であるとともに、地域の伝統行事などを支える消防団への入団促進事業を行い、持続可能な地域づくりを推進する。  |
| 80 | 徳島県  | 徳島県                | 「とくしま帰帰」加速・産業人材支援プロジェクト(徳島県奨学金返還支援事業) | 徳島県の全域       | 奨学金の返還支援を行うことにより、若者の県内企業等への就職を促進するとともに、県内企業等が求める産業人材を確保する。  |
| 81 | 高知県  | 四万十市               | 四万十流域サイクルロード整備プロジェクト                  | 四万十市の全域      | 『川とともに生きるまち』をコンセプトに四万十川を基軸としたまちづくりを進めていくなか、【四万十流域サイクルロード整備プロジェクト】として、四万十川の魅力が凝縮した中流域から下流域に至るサイクルロードを整備するとともに、景観の美しさはもとより川辺の暮らしや文化、そして豊かな食など、本市の本質的な価値を発信することにより、サイクリングを通じた宿泊滞在型観光への移行を図り、市経済の活性化に繋げる。   |
| 82 | 福岡県  | 久留米市               | 文化芸術・音楽による人の流れ創出計画                    | 久留米市の全域      | 本市の戦略的拠点施設となる久留米シティプラザや久留米市美術館を核に、文化芸術の振興のみならず、「文化芸術や音楽が持つ創造の力」を活かしたひとつづくりやまちづくり、医療機関の集積などの特長を活かした展示会や学会等のMICE誘致、商店街等との協働による中心市街地の活性化、都市型の交流拠点づくりなどの取り組みを重層的に進め、街なかの求心力と賑わいを創出することで、交流人口の増加や地域産業の振興を図り、雇用の創出、そして、地方創生の大きな目的である移住・定住の促進へとつなげていくことを目的とする。 |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称  | 地域再生計画の区域の範囲   | 地域再生計画の概要  |
|----|------|--------------------|--|----------------|--|
| 83 | 福岡県  | 宗像市                | 世界文化遺産登録をきっかけとした宗像・大島創生プロジェクト                                  | 宗像市の全域         | 宗像市大島地区は、世界文化遺産登録を目指す『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』の構成資産を有しており、漁業を中心に、観光の島としても発展してきた。しかし、近年は生産年齢人口の減少が著しく、地域産業が雇用の受け皿となっていない状況である。本計画は、2017年の『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』の世界文化遺産登録を産業活性化の好機と捉え、「島内消費拡大事業」と「特産品開発販売支援事業」を一体的なプロジェクトとして実施することで、地域産業の活性化、雇用機会の創出を図るものである。           |
| 84 | 佐賀県  | 佐賀県三養基郡みやき町        | 健康長寿のまち日本一をめざす みやき版CCRCプロジェクト～メディカルコミュニティセンターを基軸とした生涯活躍のまちの形成～ | 佐賀県三養基郡みやき町の全域 | 町は、昨年9月に「健康長寿のまち」宣言を行っており、さまざまな健康関連事業を展開することにより、大都市に住む富裕高齢者に対し、安心して生涯活躍できるまちであることを材料にPRし、移住促進を図っている。将来的には、健康増進施設およびサービス付き高齢者向け住宅を含む施設として、メディカルコミュニティセンターをPFI方式にて建設する。PFI方式に関しては、みやき町は先進地であり、既に同方式にて町営住宅を5棟107戸供用開始しており、ほぼ満室の状況となっている。このノウハウを活用し、民間企業の積極的誘致を促す。 |
| 85 | 長崎県  | 長崎県                | 長崎の宝物を世界と未来につなぐプロジェクト  | 長崎県の全域         | 長崎県には、2つの世界遺産(候補)など魅力的な観光資源があり、観光客延べ数は過去最高を記録した。しかし、それが良質な雇用創出に結びついておらず、若年層の人口流出に歯止めがかかっていない。そのため、「観光長崎」の魅力を最大限に情報発信し、さらに観光客の増加を促進させ、県内観光産業の活性化や新規雇用の創出、県民所得向上に繋げ、新たに創出された県内雇用で若年層を就職させる。その結果、人口の県外流出や少子化に歯止めをかけ、さらには、離島・半島地域を含む県下全域に経済波及効果を生み出し、地域活性化を図る。     |
| 86 | 長崎県  | 長崎県                | 日本の最西端ながさきが目指す国際展開プロジェクト～長崎県の輸出拡大戦略～                           | 長崎県の全域         | 国全体よりも50年も早く人口減少が始まった長崎県の人口の県外流出を抑制し、地域を活性化するには、地場産業の成長・所得の向上が必要不可欠である。そのため、海洋県長崎の基幹産業である水産業(鮮魚・水産加工品)を中心に、アジアをターゲットとした県産品の輸出拡大に戦略的に取り組み、本県県民所得を向上させ、地場産業の活性化による新たな雇用の機会を生み出す。   |
| 87 | 長崎県  | 長崎県                | 地域の将来を担い支える若者の人材育成支援プロジェクト～奨学金返済アシストと県立大学の充実～                  | 長崎県の全域         | 長崎県は、若年層の人口流出が常態化しており、優秀な若者の県外流出が、長崎県の人口の社会減少を拡大させ、県内産業の活性化にマイナスの影響を与えている。そこで、若者が県内の特定産業分野に就職した場合の奨学金返済支援や、県立大学における能動的な行動力を育てる実践的教育に取り組み、県内で活躍する産業人材の育成や若者の県内就職促進・定着を進め、本県からの若年層の人口流出を抑制させるとともに、「人財県長崎」の実現を目指す。  |
| 88 | 大分県  | 杵築市                | 杵築市チャレンジ人材支援プロジェクト   | 杵築市の全域         | 本市では、人口減少に加えて、第一次産業の後継者不足が深刻な課題となっているため、本事業を活用し、移住者への新規就農支援を行う。就農準備を支援するとともに、市内の農業法人では、トラクター等の機械操作者が不足していることから、移住・就農希望者が担うことで収入確保を図る。また、本市に拠点を置いている児童養護施設卒園者の自立を支援するNPO法人と協働で、その卒園者が安心して就農することができるように、児童養護施設の事情に精通したサポート相談員の配置や取組の情報提供を行う。                     |



### 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号 | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                              | 地域再生計画の区域の範囲   | 地域再生計画の概要   |
|----|------|--------------------|--|----------------|---|
| 89 | 宮崎県  | 宮崎県                | 県民と築く「美しい宮崎づくり」推進計画                    | 宮崎県の全域         | 観光の都市間競争や、旅行ニーズの多様化が進む中、地方創生を目指し、地域経済の活性化を図るため、かつての「観光県南国宮崎」としての再興を進める必要がある。本計画に基づき実施する事業では、県内全域の観光を押し上げるため、主要観光地等を結ぶ「道路」に着目し、地域の特色を踏まえた沿道修景美化を図ることで、観光資源として磨き上げ、管内市町村が活性化に取り組む道の駅や、県として力を入れる県内最大の観光地、「高千穂郷・椎葉山地域」のブランド化の取組と連携し、観光誘客に取り組む。                  |
| 90 | 鹿児島県 | 出水市                | 戦争遺跡保存活用プロジェクト                         | 出水市の全域         | 観光客誘致の促進を図るため、本市の主な観光資源であるツルと武家屋敷に続く観光資源として戦争遺跡を位置づけ、平成27年度に策定した戦争遺跡保存活用基本構想に基づき特攻碑公園前の桜通りや、点在する戦争遺跡を一体的に活用する。  |
| 91 | 鹿児島県 | 垂水市                | 地域資源を活かした官民連携による人材育成・確保～新たな雇用創出プロジェクト～ | 垂水市の全域         | 当市は、第1次産業が主産業であるが、その多くは1次産品の「生産」にとどまっており、「稼ぐ力」を引き出すまでには至っていない。そのため、高度経済成長や若者の都会志向などの要因により、転出超過が続き、人口減少が著しい。<br>本計画は、高校・大学等の教育機関と連携し、地元企業の商品力向上や販路拡大に取り組んでいく中で、学生に参加してもらい、若者が地域での実践的な経営スキルを学べ、やりがいのある仕事を実感し、地域でも魅力ある雇用の場「就地」としての認識を持ってもらい、移住定住につなげることを目的とする。 |
| 92 | 鹿児島県 | 奄美市                | 世界自然遺産登録を見据えた観光受入体制構築プロジェクト            | 奄美市の全域         | 国立公園化、世界自然遺産登録を見据えた観光客の受入体制をソフト・ハードの両面からしっかりと整備することにより地域経済の活性化を図ることで雇用を創出し、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。  |
| 93 | 鹿児島県 | 奄美市                | 働きたい・暮らしたい・子育てしたい離島創生プロジェクト            | 奄美市の全域         | ITを活用することで、外海離島の不利性を克服しつつ、都会にはない離島の有利性(自然豊かな生活環境)を生かすことのできるフリーランスによる新たな働き方を推進し、雇用の創出と所得の向上を目指すことにあわせて、移住のため支援策、子育てしやすい支援策を講じることで、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。  |
| 94 | 鹿児島県 | 鹿児島県鹿児島郡十島村        | 十島村PRプロジェクト                            | 鹿児島県鹿児島郡十島村の全域 | 本村は“最後の秘境の地”とも呼ばれ、豊富な観光資源を有するとともに、全国でもトップクラスの定住支援制度等はあるものの、他離島と比べ知名度が低い現状から、移住希望者等の目に留まりにくく、定住希望者の効率的な確保が行いにくい現状である。<br>そこで、本村の定住に係る各種支援制度等を新聞等のマスメディアを活用し広く周知することにより定住希望者等を増加させ、最終的には本村の人口増加に資することを目的とする。  |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                               | 地域再生計画の区域の範囲  | 地域再生計画の概要   |
|---|------|--------------------|---|---------------|---|
| 95  | 鹿児島県 | 鹿児島県大島郡伊仙町         | 「生涯活躍の町・伊仙町再生計画」                        | 鹿児島県大島郡伊仙町の全域 | 少子高齢化・東京一極集中が国の課題となっている現在、長寿世界一、合計特殊出生率日本一の「長寿・子宝のまち伊仙町」としての強みをさらに生かし、子供達、子育て世代、アクティブシニア世代、そして移住者など、性別、障害の有無にかかわらず、この町に住む全ての住民が生涯輝けるまちづくりを推進する。特に子宝世界一の実績をPRしつつ、子育て支援、学習支援を強化し、その中で他世代も活躍できる場づくりを展開する。  |
| <b>新規計画 76件(まち・ひと・しごと創生交付金(地方創生推進交付金のうち、公共分))</b> |      |                    |   |               |   |
| 96  | 北海道  | 苫前町                | 風かおり笑顔があふれる住みよいまちづくり                    | 北海道苫前郡苫前町の全域  | 地方創生汚水処理施設整備推進交付金により、古丹別地区の未整備区域において特定環境保全公共下水道事業に取り組むとともに、苫前町全域を対象とした下水道計画区域を除く地域においては浄化槽設置による整備を行う。これにより公共用水域の水質汚濁や悪臭などが解消され自然環境が守られ町民が衛生的でうまい生活ができる。<br>また、関連事業として、下水道接続の普及促進に向けた水酸化助成制度について、パンフレット、苫前町ホームページ等を活用したPRを行う。  |
| 97  | 北海道  | 足寄町                | 緑豊かな自然とともに住み続けられる快適なまちづくり               | 北海道足寄郡足寄町の全域  | 地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用して公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進することにより、公共用水域の水質汚濁や悪臭などが解消され自然環境が守られ町民が衛生的でうまい生活をおくことができる。足寄町市街地で施行している公共下水道は、平成6年度に事業着手し、平成27年度末時点において全体計画360.3haのうち約203.40haが整備済みであり、引き続き早期の完成を目指し整備を進めていく。足寄町全域を対象とした下水道計画区域を除く地域においては浄化槽設置による整備を行う。また、下水道接続の普及促進に向けた水酸化助成制度を設け、パンフレット、町ホームページ等を活用したPRを行う。 |
| 98  | 青森県  | 青森県、弘前市            | 日本有数のりんご産地を守り育てるまちづくり計画                 | 弘前市の全域        | 弘前市は、青森県の基幹農産物であるりんごの約4割を生産しているが、主要市場等への移送の要となる広域農道は、交通量の増加等により老朽化が進み対策が必要となっている。そこで、広域農道と市道を一体的に整備し、国道7号や市街地を結ぶ放射道路と連結した道路ネットワークを構築することで、通作の利便性の向上、農産物や加工品の流通の迅速化・効率化による地域産業の振興を促進するとともに、市役所庁舎など公共機関や市内の観光施設へのアクセスを改善することで、地域経済の活性化及び生活環境の改善を目指すものである。   |
| 99  | 青森県  | 青森県、深浦町            | 美しい自然豊富な西海岸地域の魅力を活かした住みよくにぎわいのあるまちづくり計画 | 青森県西津軽郡深浦町の全域 | 深浦町は、青森県の西南部に位置する自然豊かな地域である。しかし、近年過疎化・高齢化が進行し、農業を柱とした地域振興や高齢者が安心して暮らせる地域づくりが重要課題となっている。これらの課題に対応するため、広域農道と町道を一体的に整備し、唯一の幹線道路である国道とのネットワーク化を構築することで、農作業や農産物等の運搬の効率化を図り農業や地域産業の振興を促進する。また、医療施設への移動時間の短縮化を図り、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指す。  |
| 100   | 青森県  | 七戸町                | 快適で彩りあふれるまちづくり計画                        | 青森県上北郡七戸町の全域  | 七戸町では、汚水処理施設整備を推進していくことにより地域全体の生活環境の向上による定住化の促進や公共用水域の水質改善により「快適で彩りあふれるまちづくり」を目指し、地域の再生を図る。   |
| 101   | 青森県  | 三戸町                | 【すこやかで、すみよい町 さんのへ】計画                    | 青森県三戸郡三戸町の全域  | 三戸町では、汚水処理施設の整備の遅れから、家庭排水が処理されないまま河川や農業用水路に排出されており、基幹産業である農業や観光などの地域資源への悪影響が懸念されている。また、生活環境整備の遅れにより家庭排水から生じる悪臭が生じ、若者が郷土に愛着を持たず、地域離れを加速させている。<br>すこやかですみよい環境をつくるため汚水処理施設を整備し、「住んで良かった」「もっと住みたい」といえる町を目指していく。   |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                    | 地域再生計画の区域の範囲                 | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------|------------------------------|------------------------------|--|
| 102 | 岩手県  | 岩手県、陸前高田市          | 気仙地域の地域資源利用による震災復興に向けた地域再生計画 | 陸前高田市の全域                     | 東日本大震災津波で甚大な被害を受けた陸前高田市は、復興用資材の生産等に伴い、木材需要の増大が見込まれることから、木材の安定供給のため、生産基盤の整備が急務となっている。<br>このため、市道と林道を一体的に整備することで、主要幹線となる国道や三陸縦貫自動車道とその支線となる市道・林道で構成する道路ネットワークを整備し、①木材生産コストの低減による森林整備の促進、②地域林業の振興による新規雇用の創出、③アクセスの改善による観光交流の活性化を図り、地域資源の利用による活性化と震災からの復興・再生を目指す。                    |
| 103 | 岩手県  | 岩手県、岩泉町            | 岩泉西部地域の林業振興による地域活性化計画        | 岩手県下閉伊郡岩泉町の区域の一部(旧大川村及び旧小川村) | 岩泉町は、大部分が急峻な地形の森林で占められていることにより林道等の整備が遅れ、国道へのアクセスが脆弱な状況となっているが、震災の復興等に伴い、木材需要の増大が見込まれることから、木材の安定供給のため、生産基盤の整備が急務となっている。<br>このため、町道と林道を一体的に整備することで、主要幹線となる国道や県道とその支線となる町道・林道で構成する道路ネットワークを整備し、①木材生産コストの低減による森林整備の促進、②林業・木材産業の活性化による新規雇用の創出を図り、林業振興による地域の活性化を目指す。                   |
| 104 | 宮城県  | 宮城県、仙台市            | 秋保二口街道地域間交流促進基盤整備計画          | 仙台市の区域の一部(秋保地区)              | 仙台市太白区秋保地区は、豊かな自然や歴史・文化的背景、温泉などの多様な観光資源を有する恵まれた地域であるが、地域活力が減退し観光客数が減少傾向にあるため、交通の利便性の確保や観光資源のさらなる魅力向上の取組などを行い、地域の活性化を図る必要がある。そこで、市道及び林道を一体的に改良・改修することにより、相乗的な事業効果が発揮され、道のネットワーク整備につながることから、仙台・山形間のアクセス改善による観光入込数の増加や仙台・山形間の交流人口の拡大が見込まれ、秋保地域の活性化が図られる。                            |
| 105 | 宮城県  | 宮城県、気仙沼市           | 海と山をつなぐ人と自然が共生するまちづくり計画      | 気仙沼市の全域                      | 気仙沼市では、水産業の一極集中から観光の再興と地域資源を活用した産業への構造転換を図っており、これらを有機的に機能させるための道路整備が求められている。そこで、市道及び林道の改良舗装を行うことにより、徳仙丈山へのアクセス改善による観光客数の増加や、近隣地区の生活利便性向上を図ることで、総合的な整備による観光の推進に向け、相乗的な事業効果の発揮が見込まれる。加えて、間伐等森林施策を推進し、環境保全・保健休養等森林の持つ公益機能を高度に発揮させ、人と自然が共生する環境の育成を図る。                                |
| 106 | 宮城県  | 宮城県、丸森町            | 地域資源を活かした観光交流推進計画            | 宮城県伊具郡丸森町の全域                 | 本町の基幹産業は農林業であるが、少子高齢化や後継者不足、農林生産額の伸び悩み等様々な課題を抱えており、豊かな自然環境と地域資源を生かした産業の創出を目指し、体験農業、特産物の開発、直売所の拡充、町外者の「丸森ファンネット」などの「体験型観光」を本町の隅々まで展開している。そこで、本事業を活用し、誰もが安全・安心な交流観光と森林資源の活用を図るため、幹線町道及び林道の整備により効率的な道路ネットワークを構築するものである。   |
| 107 | 山形県  | 山形県、大江町            | 森林資源の積極的活用による地域活性化計画         | 山形県西村山郡大江町の全域                | 森林は、大江町の地域振興において有力な資源の一つであり、その利活用は地域産業の発展に不可欠である。この地域再生計画は新たな路線の開設、町道・林道において一体性、利便性の高い道路網を整備することにより、計画的な森林整備と次世代への資源の継承及びそこから発生する間伐材の活用を促進し、森林の持つ多面的な機能の増進を図ることを目的としている。<br>その他関連事業として、大江町森林整備総合事業等による森林整備を推進するとともに、地域資源を有効活用した地域間交流人口の増加により地域の活性化を図る。<br>以上により、地域再生計画の目標達成を目指す。 |
| 108 | 福島県  | 矢吹町                | 未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまちづくり計画 | 福島県西白河郡矢吹町の全域                | 本計画は、下水道等の整備によって河川等の浄化を図り、自然環境の保全や農地の荒廃防止、さらには「川」との関係構築を図るなど、農業を中心とした地域経済の活性化と地域コミュニティの再生を目的としている。このため、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用し、合理的で効果的な汚水処理施設の整備によって、さわやかな地域の拡大と再生を図るものである。また、関連事業として桃源郷の里づくりや、全町クリーン作戦を展開するなど、自然環境の保全とふるさとに親しむ地域づくりを推進する。   |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                           | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要   |
|-----|------|--------------------|-------------------------------------|--------------|---|
| 109 | 茨城県  | 笠間市                | 「かさまの 粋」水と緑のふる里再生計画                 | 笠間市の全域       | 日本人の心の深層に流れる、水と緑が織り成す、癒しのふるさとを再発見し、「住みよいまち 訪れてよいまち かさま」にふさわしいふるさとづくりを目指し、生活排水等の処理施設を一体的に整備することにより、生活環境の改善と公共用水域の浄化を通じて、あわせて、移住・定住の促進を図る。  |
| 110 | 茨城県  | 那珂市                | 那珂市「一人ひとりが輝くまちへの環境づくり」計画            | 那珂市の全域       | 市民とともに創る豊かな生活文化都市にふさわしい一人ひとりが輝くまちを目指し、生活排水等の処理施設を一体的に整備することにより、生活環境の改善と公共用水域の浄化を通じて、移住・定住の促進を図る。  |
| 111 | 栃木県  | 栃木県、足利市            | まちをつなぎ、ひとが集う、安全・快適で輝く地域づくり計画        | 足利市の全域       | 栃木県南西部に位置する本市は、豊かな自然と多くの文化遺産などの観光資源があり、横断する北関東自動車道の二つのICを利用した観光客の増加が期待される。本計画により、ICから観光・医療拠点へアクセスする幹線道路網や林道の危険箇所を整備することで、安全で安心な道路ネットワークの強化を進めます。また、併せて行う地方創生推進事業により、まちの魅力を高め交流人口を増加させUIJターンの促進を図り、仕事づくり支援に取り組むことで、まちをつなぎ、ひとが集う、安全・快適で輝く地域づくりを目指します。     |
| 112 | 栃木県  | 栃木県、鹿沼市            | “木のまち鹿沼”魅力向上まちづくり計画                 | 鹿沼市の全域       | 鹿沼市は古くから木のまちとして栄えたが、人口は、減少の一途をたどり平成27年に約9万3千人まで減少した。そこで総合戦略を策定し人口減少の抑制を図るため地域資源を活用し産業振興や雇用創出、移住・定住促進を戦略に位置づけた。一方、市街地では大型車の流入等都市街地環境の悪化、また森林地域も、林道の脆弱さから森林資源の有効活用が出来ていない。よって幹線道路を補完する市道整備や森林地域の林業活性化のため林道整備を行い産業の振興と雇用の創出をし、地域産材を活かした「木のまち鹿沼」として魅力向上を図る。 |
| 113 | 栃木県  | 栃木県、日光市            | 暮らして満足、訪ねて納得、自然と笑顔になれるまちづくり計画       | 日光市の全域       | 地方創生道整備推進交付金により市道と林道を一体的に整備することで、安全、効率的な道路ネットワークを構築し、地域間のアクセス強化、渋滞の緩和、道路交通の安全確保を図る。また、林道の整備を実施することにより、林業生産性や生活利便性の向上を図る。これらの効果により、林業・木材産業の成長産業化を推進するとともに、主要産業である観光及び地域間交流の活性化が期待できる。  |
| 114 | 群馬県  | 渋川市                | 豊かな自然と多様な風土をみんなで守り育て未来へ継承するへそのまち・渋川 | 渋川市の全域       | 安全安心な農作物の生産及びブランド化につなげるため、農業集落排水事業と浄化槽設置整備事業による汚水処理施設整備を実施し、公共・農業用水域の保全と水質の向上を図る。また、こうした取り組みにより、良好で快適な環境を守り育てながら利活用することにより、緑と水がおりなす多様な自然と人がふれあい、共生するまちづくりを実現させる。  |
| 115 | 埼玉県  | 埼玉県、美里町            | “美しい里”定住したい魅力ある地域づくり計画              | 埼玉県児玉郡美里町の全域 | 住宅密集箇所の狭隘な道路や幹線道路へアクセスする道路の拡幅整備により、地域住民の利便性や安全性の向上を図るとともに、町南部を東西に横断する県管理の林道へ接続する林道整備を行うことにより、森林資源へのアクセス、管理を容易にし、森林管理の改善を図る。   |

# 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名)                     | 地域再生計画の名称                      | 地域再生計画の区域の範囲  | 地域再生計画の概要   |
|-----|------|--|--------------------------------|---|---|
| 116 | 千葉県  | 柏市                                     | 良好な住環境の基となる水資源の循環都市『柏』整備計画     | 柏市の全域   | 柏市は、千葉県の北西部に位置し、県北西部の商業中心都市として発展してきたが、人口は2025年をピークに減少局面に入り、あわせて少子高齢化となると推測されている。また、子育て世代の流出、子供のいない若年層の都内への転出という課題が生じており、隣接する手賀沼の水質が悪いイメージが定住促進に悪影響を与えている。このため、地方創生汚水処理施設整備推進交付金により、公共下水道及び浄化槽の整備を推進することにより、公共用水域の水質改善を含めて良好な居住環境の整備を図り、住みたい、住み続けたいまちを目指す。 |
| 117 | 新潟県  | 新潟県、阿賀町                                | 阿賀悠久の郷・みちからはじまる活性化計画           | 新潟県東蒲原郡阿賀町の全域   | 阿賀町は、阿賀野川沿いに120もの集落が点在しており、そのアクセス道は狭く、急勾配、急カーブが多く、災害時などには集落が孤立した経緯がある。林業は主要産業であるが、林道の保全・老朽化対策が進んでおらず、大型車両の通行が禁止となっている路線もあり、森林整備促進の妨げとなっている。効率的な森林整備の促進や材の利活用拡大のための林道整備や、町道整備による地域住民の利便性の向上を図り、安全・安心なまちづくりを目指すものである。                                       |
| 118 | 富山県  | 富山県、黒部市                                | 下新川地区の快適で魅力ある港づくり計画            | 魚津市及び黒部市の区域の一部(魚津港及び石田漁港)                               | 本計画の魚津市、黒部市は県東部の中心的地区であり、古くから漁業の盛んな地域である。魚津港においては、生活物資の流通及び漁業振興の拠点として築き上げ、新川地区の海上輸送をなす一層円滑に行うため、留置施設等を整備し、荷さばき施設などの広域連携を図る。また、石田漁港においては、漁業と海洋レクリエーションの調和を図り、フィッシャリーナを整備しているが、周辺の海運・漁業活動に支障をきたす放置艇をさらに収容するため、船舶収容施設を整備する。                                  |
| 119 | 石川県  | 石川県、七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町 | 能登の里山里海再生計画                    | 七尾市、輪島市、珠洲市及び羽咋市並びに石川県羽咋郡志賀町及び宝達志水町、鹿島郡中能登町並びに鳳珠郡穴水町の全域 | 本地域は、世界農業遺産「能登の里山里海」に認定され、県内有数の観光地域となっている。恵まれた観光資源を生かし、地域間のアクセス性の向上や産業振興のための物流のアクセス性の向上による交流人口の拡大を図るとともに、狭隘区間の解消や地域生活を支える市町道及び広域農道の一体的な整備により、安全・安心な走行空間の形成を図る。さらに、橋梁等の耐震化及び計画的な点検・診断・補修、災害時の代替道路の整備により、災害に強い生活空間の確保を図ることで、能登の自然豊かな魅力を活かした「能登の里山里海再生」を目指す。 |
| 120 | 福井県  | 福井県、小浜市                                | 「御食国若狭と鯖街道」交流ネットワーク推進計画        | 小浜市の全域  | 舞鶴若狭自動車道の開通により広域の高速交通網の整備が進んでいる状況を踏んで、地域内の交通ネットワーク強化を図る。幹線市道である市道臨港線や林道上根来線をはじめ区域内の道路網の整備を一体的に進めることにより、地域産業の振興を図るとともに域外との交流促進や域内の生活環境向上を総合的に推進する。   |
| 121 | 福井県  | 福井県、鯖江市                                | 若者が住みたくなる・住み続けたくなるまち鯖江の再生計画    | 鯖江市の全域  | 市道と林道の一体的な整備により、広域交通ネットワークと連携する2次的な交通網を拡充することで、ヒトとモノの流れが市内を面的にカバーし、働く世代のみならず若者や高齢者などあらゆる世代にとって「若者が働きやすい」「訪れやすい」「暮らしやすい」環境の充実を図ることで、若者が住みたくなる・住み続けたくなるまちを目指す。  |
| 122 | 福井県  | 福井県、越前市                                | 「モノづくりのまち越前」伝統産業の活性化を支える環境整備計画 | 越前市の全域  | 地方創生道整備推進交付金の活用で、中心市街地にある越前草苧(指物)、越前和紙、越前打刃物の三大産地と草苧、和紙の原材料の産地である森林をつなぐ「モノづくり産業振興軸」となる道路【(都)河津線、(都)本田線、林道上月尾線】を整備し、越前市のモノづくり産業の活性化や観光交流の活性化を目指す。  |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                     | 地域再生計画の区域の範囲              | 地域再生計画の概要   |
|-----|------|--------------------|-------------------------------|---------------------------|---|
| 123 | 福井県  | 福井県、若狭町            | 里山と里海湖をつなぐ第1次産業活性化による交流人口拡大計画 | 福井県三方上中郡若狭町の全域            | 町道1号線ほか主要路線整備による町内周遊及び広域観光ネットワークの構築と町道倉見井崎線及び林道倉見線整備による観光地のアクセス向上により、地域全体の観光振興を図る。また、林道倉見線及び接続する町道倉見井崎線を一体的に整備することにより、林業の活性化を図る。<br>「かみなか農楽舎」の農業・農村研修事業を強化し、自立経営を目指した販売・経営研修、地域資源を活用した新たな体験事業を実施し、交流人口の拡大と、新たな就業・定住者の掘り起し、第1次産業の活性化を図る。以上の事業を複合的に実施し、相乗効果を図る。 |
| 124 | 山梨県  | 南アルプス市             | 自然と文化が調和した幸せ創造都市南アルプス創生計画     | 南アルプス市の全域                 | 南アルプス市の豊かな自然と地域特性を活かした地域産業並びに都市基盤整備による魅力ある快適なまちづくりを図る。生活排水処理施設整備事業を推進し、関連事業と連携する事で地域の活性化に資する。自然と文化が調和した幸せ創造都市南アルプスのまちづくりを進める。   |
| 125 | 長野県  | 長野県、佐久市、小海町、佐久穂町   | 地域間連携による交流人口と定住人口創出のみち整備計画    | 佐久市並びに長野県南佐久郡小海町及び佐久穂町の全域 | 市町道及び林道並びに広域農道を一体的に整備し、地域を結ぶ道路ネットワークを構築することで、地域住民及び観光客の交通の利便性及び安全性の向上を図るとともに、森林施策の効率化及び農産物の輸送の効率化を通じて、地域資源を生かした産業の活性化を図り、地域全体としてより一層の交流人口と定住人口の創出を目指す。  |
| 126 | 長野県  | 中野市                | 水清きふるさとの水質保全計画                | 中野市の全域                    | 平成17年に誕生した新「中野市」は、唱歌「故郷」の地であるが、人口減少が続いているため、総合戦略の「住みよさで選ばれるまちへ」を目指し、浄化槽等の汚水処理施設の整備を推進する。  |
| 127 | 岐阜県  | 岐阜県、恵那市            | 人、地域、自然が輝く交流と連携によるまちづくり       | 恵那市の全域                    | 急激な少子高齢化と他市や都市部への人口流出による人口減少が進み、地域の活力は失われつつあり、地域社会の継続が危惧される中で、地域の重要なネットワークである市道、林道の戦略的整備を進めることにより、地域間の連携強化、自然資源による観光交流を促進、経済基盤の強化、防災力の向上を図り、地域の自治力の維持と、魅力の向上、人口減少の抑制と安心安全な生活環境の整備により、地域の活性化を目指す。  |
| 128 | 静岡県  | 静岡県、伊東市            | 産業活力の向上と伊東の海、魅力再発見            | 伊東市の区域の一部(伊東港及び富戸漁港)      | 伊東港の防波堤を整備することで観光船の安全な航行が確保され、伊東市域沿岸において観光交流の海上ネットワークを形成し、海洋レジャーとともに観光資源としての海の魅力を高めるほか、伊東港、富戸漁港において荒天時等に漁船の安全係留の確保や老朽化した施設の整備による就労者の労働軽減を図り、水産物の安全で安定的な供給を実現することにより、地域再生を図る。  |



## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称   | 地域再生計画の区域の範囲          | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------|---|-----------------------|--|
| 129 | 三重県  | 鈴鹿市                | 川と海が輝く魅力あふれる鈴鹿づくり                                       | 鈴鹿市の全域                | 公共下水道及び合併処理浄化槽の整備を一体的に推進し、水環境の向上や海岸の環境保全を図り、快適で人が集まる元気な街、美しい川と海のある魅力あふれる鈴鹿を目指すものである。   |
| 130 | 京都府  | 京都府、福知山市           | 北近畿の拠点“福知山”のネットワークを強化する道づくり計画 ～広域連携の強化・小さな拠点を結ぶ地域連携の強化～ | 福知山市の全域               | 福知山市の総合的な市政運営の計画『未来創造 福知山』に掲げる『多様性あふれる高次機能都市』を推進して人口減少・高齢化に歯止めをかけたい。本計画では、北近畿の拠点としてのネットワークを強化する道づくり計画として、幹線道路である市道の特に損傷が著しい区間の舗装修繕及び林道の整備を一体的に行う。これにより、各観光施設へのアクセス向上を図るとともに、広域的な連携の強化、小さな拠点を結ぶ地域連携の強化を図ることで災害時における避難路など多様な道路の役割・機能の向上を目指す。                 |
| 131 | 兵庫県  | 兵庫県、洲本市、南あわじ市      | 『食』をつなぐ南淡路活性化計画   | 洲本市及び南あわじ市の全域         | 南淡路地域に位置する洲本市、南あわじ市は、第1次産業の割合が高く、特に農畜産業は基幹産業であり、兵庫県における農畜産物の一大生産地である。そこで両市における農畜産業を核とした取組みをさらに推進するため、交通ネットワーク網の構築を行い、農業集落におけるモノの流れ(生産地から出荷地・消費地までの商品物流)の活発化による農業振興・農畜産物の物流効率化を図る。併せて、ヒトの流れ(生活環境や地域間の交流)の促進による地域の活性化を図るため、地域内の主要道路と広域農道の一体的な整備を行う。          |
| 132 | 兵庫県  | 兵庫県、南あわじ市          | 津波災害に強い輸送拠点づくり  | 南あわじ市の区域の一部(福良港及び灘漁港) | 南あわじ市の南部は太平洋に面しているため、近い将来に発生が危惧され甚大な被害が想定される南海トラフ地震・津波に対して南あわじ市南部の観光拠点の安全・安心の確保とそれに伴う観光業の維持・振興を図り、福良港においては臨海部の防災拠点の確保、灘漁港においては沼島地区への唯一の公共交通手段である海上交通機能の維持を図るために、港湾施設の改良、漁港施設の改良を実施する。今回事業を実施することにより、南あわじ市で津波による甚大な被害が想定されている地域において「津波災害に強い輸送拠点づくり」の実現を目指す。 |
| 133 | 兵庫県  | 兵庫県、朝来市            | あなたが好きなまち・朝来市計画   | 朝来市の全域                | 京阪神地域からの交通の利便性、農林産業や地場産業をはじめ、豊かな自然を活かした観光産業等の地域資源を活用し、地方創生道整備推進交付金により市道と林道の一体的整備により地域間の交通ネットワークを構築し、朝来市創生総合戦略に掲げる「農林業における流通・供給体制の整備、販路の拡大」「新しい人の流れをつくる移住の促進」、「産業振興と雇用促進」等を実施することで、いつまでもいきいきと暮らせる場づくりを行い、マンパワーによる朝来市の地域力を強化し、朝来市の未来の創造、次世代につながるまちづくりを目指す。   |
| 134 | 奈良県  | 奈良県、野迫川村           | 魅力ある緑豊かな村づくり計画  | 奈良県吉野郡野迫川村の全域         | 野迫川村は豊かな森林資源とともに、弘法大師にまつわる立里荒神社、野川弁財天や世界遺産である熊野古道小辺路などの観光資源が数多く存在する。村道上高野線を整備することにより、国道371号線高野龍神スカイラインから立里荒神社や野川弁財天へのアクセスが改善され、観光客の増加が見込める。林道北股弓手原線、林道ホラ谷立里線の開設、改良を行うことにより、森林産業の効率化、迂回路としても機能を発揮し、野迫川村南部の効率的な道路網が確保できる。併せて林道橋の点検診断を行うことで村民の安全性・利便性の向上を図る。  |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名)       | 地域再生計画の名称                       | 地域再生計画の区域の範囲                                  | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------------|---------------------------------|---|--|
| 135 | 奈良県  | 奈良県、川上村                  | 住み続けられる村づくり計画                   | 奈良県吉野郡川上村の全域                                  | 川上村は、国道169号線が縦断し、大滝ダムの整備により幹線道路が整備されているが、山林地内へ向かう県道、村道、林道においては、急峻な地形も相まって整備が遅れており、利便性が良いとはいえない状況となっている。このため、観光客が「水源の森」等の観光地のうち一箇所に立ち寄る傾向がある。<br>そこで、村の基幹道路である国道169号線を中心として、そこから延びる幹線村道である「村道井光線とその先の林道井光線、林道井光2号支線」や「村道井戸武木線」「林道北股線」の道路拡張等を行い、効率的な道路網を構築する。  |
| 136 | 和歌山県 | 和歌山県、橋本市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町 | 高野山麓まちの暮らしを支える紀の川フルライン計画        | 橋本市及び紀の川市並びに和歌山県伊都郡かつらぎ町及び九度山町の区域の一部(紀の川南岸地区) | 紀の川南岸の山麓に広がる樹園地内を東西に走る広域農道を整備し、農業生産の効率化・流通の合理化を図るとともに、広域農道と主要幹線道路を連絡する町道ネットワークを一体的に整備することにより、農村地域の利便性向上と農業・観光業の活性化を図る。   |
| 137 | 鳥取県  | 鳥取県、南部町                  | 南部町まちづくり計画「豊かな森林資源を活かした山村振興」    | 鳥取県西伯郡南部町の全域                                  | 南部町の南部は有数の林業地帯であり、南西部に位置する森林基幹道の整備区間では、森林施業と間伐等の伐採搬出が盛んに行われている。また、森林のほとんどが保安林に指定されており、重要な水源林となっている。町の南西部は平成25年7月の豪雨による災害に遭い、林道ほかの災害復旧事業のため森林エリアへの進入が困難となり、森林施業に遅延が生じた。<br>そこで、森林整備を行う基盤となる森林基幹道と接続する町道の整備を行い、森林施業の促進とアクセス改善を図ることで、豊かな森林資源を有効に活用した山村の振興に繋げたい。 |
| 138 | 鳥根県  | 鳥根県、浜田市                  | 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちづくり計画        | 浜田市の全域  | 人口減少、過疎化の進む本市の主産業である農林水産業の担い手が高齢化、減少により森林の整備・育成も低迷した状況である。<br>このため「住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちづくり計画」をテーマにした再生計画により、市内の道路ネットワークを充実を図り、病院や福祉施設へのアクセス向上と林道整備により健全な森林の整備・育成の推進を図る。   |
| 139 | 鳥根県  | 鳥根県、大田市、川本町              | 来て・見て・食べて 県央の豊かな地域資源の交・流通安全確保計画 | 大田市及び鳥根県邑智郡川本町の全域                             | 大田市、川本町には県外観光客を取り込める石見銀山遺跡や三瓶山の観光地、温泉地、エゴマ産地等の魅力ある地域資源が多数点在している。しかし、これらを結ぶ道路網の整備が遅れているうえに、既存の広域農道及び市道は農畜産物の輸送路、観光路、生活道路として重要な路線であるにもかかわらず、安全な走行支障となる危険箇所を多数有している。よって、本計画により市道改良と広域農道の整備を一体的に実施し、併せて交流イベントや定住対策等を実施することで、観光振興や農業振興、定住促進を図りながら本地域の活性化を目指す。     |
| 140 | 鳥根県  | 鳥根県、津和野町                 | 「森里海連環」津和野町型自伐林業による地域再生計画       | 鳥根県鹿足郡津和野町の全域                                 | 人口減少、過疎化の進む本町の主産業である農林水産業の担い手が高齢化、減少により森林の整備・育成も低迷した状況である。<br>このため『「森里海連環」津和野町型自伐林業による地域再生計画』をテーマに、皆伐中心とした持続可能で循環型と呼ばれる「森里海連環」津和野町型自伐型林業を目指し、林道と町道の一体的な整備を行うと共に各種関連事業を実施することにより【美しい森づくり】と【安定したしごとを作る】ことを推進し、町全体の活性化・再生を図る。                                   |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                   | 地域再生計画の区域の範囲           | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------|-----------------------------|------------------------|--|
| 141 | 岡山県  | 岡山県、津山市            | 活力あふれる地域再生まちづくり計画           | 津山市の全域                 | 市中心部と地域間を結ぶ市道・林道の一体的な整備により交通事故の防止、緊急車両の通行、避難路確保並びに交通の利便性向上を図り、日常生活を支える道路ネットワークを整備するとともに、林業振興を目指すことで、多極連携型のまちづくりに取り組む。  |
| 142 | 岡山県  | 岡山県、笠岡市            | 安心がもたらす活力あるかさおか港づくり計画       | 笠岡市の区域の一部(笠岡港及び高島漁港)   | 笠岡市の島嶼部では、高齢化の進行による活力の低下があり、また、漁獲量の減少と魚価の低迷といった漁業を取り巻く環境が厳しいものとなっている。港湾、漁港の総合的な整備により、本土と離島の海上交通機能の確保や、漁獲物の水揚げ作業をはじめとした港内作業等の安全化に取り組むことで、住民組織や漁業関係団体及び地元行政等の離島振興活動や漁業後継者の確保・育成に向けた活動と連携し、地域の一体的な再生と発展を目指す。  |
| 143 | 岡山県  | 赤磐市                | 赤磐市における安全で快適な魅力ある居住環境づくり    | 赤磐市の全域                 | 市全域における下水・生活排水処理施設整備を効率的な事業実施を基本とし、整備時期、地域特性、地域住民の意向等を考慮し、総合的判断に基づいて、集合処理・個別処理区域を設定し、整備推進を図る。また、地方創生の深化に向けて実施する関連事業「移住・定住推進事業(単独)」や「あかいいわに戻ろうプロジェクト事業(地方創生加速化交付金)」と政策間連携を図り効率的な事業実施を行い、もって移住定住に適した居住環境の充実を図り、特に若年層が希望に沿って安心して家庭を築くことのできる環境を創出する。 |
| 144 | 岡山県  | 美咲町                | 美咲町「ホテルの飛び交うふるりの清流」再生計画     | 岡山県久米郡美咲町の全域           | 汚水処理施設を整備することにより、町内の水質汚濁の防止を図り、環境美化、農地保全に努め、また、自然環境の持つ価値や重要性の理解を深めるために、学校教育や生涯学習などを通じて意識高揚に努め、「自然と共生する、安心・安全を感じられる住みやすい『幸せ』な美咲町」の実現を目指す。   |
| 145 | 広島県  | 呉市                 | 「絆と活力を創造する都市・くれ」水環境保全計画     | 呉市の区域の一部(音戸町地区及び倉橋町地区) | 本地域は、瀬戸内の魅力があふれる地域であるが、生活排水処理施設の整備が遅れているため、公共下水道及び漁業集落排水施設を連携させた効率的・効果的な整備を行うことにより、定住・移住の促進及び地域のにぎわいや交流の創出拠点となる商業施設等の出店促進し、将来にわたり豊かで活力あふれるまちづくりを目指す。   |
| 146 | 広島県  | 三次市                | 「川の都 みよし」～ひと・まち・かわ 水環境再生計画～ | 三次市の全域                 | 本市では、日頃から水に親しむ機会を提供し、川に密着した観光・イベントが盛んに行われる「川のまち」として歩んできたが、川の水環境を保全し、向上させることが喫緊の課題となっている。汚水処理施設整備を進めることにより、良好な居住空間の形成と水環境の保全を促進し、川との係わりをより一層深め、「鶴飼」「親水マラソン」「カヌー」などのイベントを行うなど、漁業・観光の「資源」としての川をより一層活用することで地域発展(再生)を図る。                              |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                         | 地域再生計画の区域の範囲                           | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------|-----------------------------------|--|--|
| 147 | 山口県  | 山口県、萩市             | 人と海と歴史をつなぐ賑わい創出計画 ～はぎみなと維新プロジェクト～ | 萩市の区域の一部(萩港及び玉江漁港)                     | 萩市は北長門海岸国定公園など優れた自然を有し、対馬海流の影響による沿岸漁業の盛んな地域である。また、明治維新胎動の地として知られ、当時の町並みは今なお残り、日本近代化を支えた萩反射炉等が世界遺産に登録され、多くの観光客が訪れている。しかし、主要産業である水産業は、少子高齢化、施設の老朽化などにより、深刻な担い手不足が生じている。このため、港整備交付金の活用により漁業従事者の負担軽減、地場産品販売施設への水産物の安定供給による販売力強化と集客力強化、観光振興施策との連携により、萩市活性化を目指す。 |
| 148 | 徳島県  | 徳島県、美馬市            | 豊かな緑と藍色のまほろは美馬市再生計画               | 美馬市の全域                                 | 美馬市において、市外からのアクセスに大きな役割を果たしている幹線道路と基幹集落や公共施設、点在する観光スポットを結ぶルート整備や、集落間、林道との連絡道整備を進めると同時に、森林整備推進のため林道の開設・延長を行い、森林へのアクセスを確保する。   |
| 149 | 徳島県  | 徳島県、勝浦町、上勝町        | 徳島東部の基盤整備による豊かな地域資源を活かした地域づくり計画   | 徳島県勝浦郡勝浦町及び上勝町の全域                      | 当地域は、徳島県の中央東部に位置し、地域の8割を森林が占める水と緑の自然豊かな中山間地域である。豊かな地域資源を活用した葉っぱビジネスの「いろどり」やゼロ・ウェイスト運動など地域資源の循環と再生を進め「町にしごとをつくる」そして「町に新しい人の流れをつくる」ために、基幹となる農林道の効率的・一体的な整備による、農林業の成長産業化を図りつつ、地域内ネットワークの改善など、農林資源を活用した地域づくりを目指す。  |
| 150 | 徳島県  | 徳島県、つるぎ町           | 安全・安心な里山暮らしを築く地域再生計画              | 徳島県美馬郡つるぎ町の全域                          | つるぎ町は、南に剣山、丸笹山、赤帽子山等の剣山国定公園を臨み、北に吉野川、東に貞光川、西に半田川が流れる高低差1,500mの急峻な地形の町である。日本の原風景が残る美しい町で知られるが、度重なる台風災害や近年、大雪による倒木の影響で町のライフラインが遮断され、早急な道路の改良や緊急時における迂回路の設置が求められる。このため、つるぎ町全域における町道、農道、林道の整備事業により効率的な安全対策を図り、森林整備並びに新たな農業、観光を推進し「安全・安心な里山暮らしを築く地域再生計画」の実現を図る。 |
| 151 | 香川県  | 香川県、三豊市、多度津町       | 産業や文化等の担い手を確保し、島を活性化させるみなとづくり計画   | 三豊市及び香川県仲多度郡多度津町の区域の一部(多度津港、粟島港及び本村漁港) | 老朽化が激しい粟島港の浮桟橋と利用上問題が生じている本村漁港の浮桟橋を更新すると共に、多度津港に適正なメンテナンスや補修が可能な船揚場の整備を行い、地域住民が安心して暮らすことができる基盤づくりを進めることによって産業や文化等の担い手を確保し、交流人口を拡大させて地域の活性化を図る。   |
| 152 | 高知県  | 高知県、室戸市            | 豊かな森林資源を活用した活力あるまちづくり計画           | 室戸市の全域                                 | 国道55号線が地域の基幹道路であり、それらに接続する市道・林道において、一体的な整備を行うことにより広域的・効率的なネットワークづくりを推進し、公共施設等へのアクセス改善及び林道の開設により効率的な森林実施を行い木材産業の振興を図る。その他関連事業として、各種補助事業の導入による市道整備及び間伐事業等による森林整備を併せて行う。また、地域資源の有効活用した土佐備長炭生産量の増加や新たな担い手の確保により地域の活性化を図る。                                      |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                           | 地域再生計画の区域の範囲                      | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|--------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|--|
| 153 | 高知県  | 高知県、いの町            | 豊かな自然と心に触れ合えるまちづくり計画                | 高知県吾川郡いの町の区域の一部(勝賀瀬地区、吾北地区及び本川地区) | 国道194号・国道439号が地域の幹線道路であり、接続する町道・林道の一体的な整備を行うことにより、広域的・効率的なネットワークづくりを進め、各公共機関へのアクセス改善、農林業の振興及び地域資源を活かした交流人口の拡大を図る。そのためには、町道においては狭小で危険な箇所や曲線を改良し、林道は舗装及び法面改良を行うことにより機能を向上させ、安全性を高める。また、各種補助事業の導入によって町道、農林道の整備を行いつつ、町単独事業等により森林整備の支援の外、各種イベントの開催や道の駅等との連携により目標の達成を図る。       |
| 154 | 福岡県  | 福岡県、八女市            | 八女市みどりの森が輝くまち活性化計画                  | 八女市の区域の一部(星野地区)                   | 森林資源を守るとともに、木材の安定供給体制の確立と需要拡大を図り、人口減少・高齢化が進む中山間地域において安心して暮らしていけるよう森林の整備による活性化を目指し、林道および市道を一体的に整備することにより、森林整備の効率化と生産コストの抑制により、林業従事者の生産性の向上を図るとともに、災害その他の緊急事態に備えることで集落孤立防止へとつなげる。  |
| 155 | 佐賀県  | 嬉野市                | 「誘う・魅せる・親しむ」嬉野まちづくり計画               | 嬉野市の全域                            | 嬉野市は、佐賀県の南西部に位置し嬉野温泉でも知られる温泉観光地として栄えてきた。しかし、本市の汚水処理施設整備率は県平均より低く、また、人口減少も顕著な状況である。そこで「誘う・魅せる・親しむ」まちづくりを基本理念とし、汚水処理施設の整備促進を図ることにより、汚水処理人口普及率の向上及び公共用水域の水質改善は基より、住みやすいまちづくりを実現することにより、定住人口の確保及び移住人口の増加を目指すものである。   |
| 156 | 佐賀県  | みやき町               | 「住んでよかったみやき町」プロジェクト～ふるさと水環境・住環境再生計画 | 佐賀県三養基郡みやき町の全域                    | 本町は、都市近郊にありながら丘陵地帯と田園地帯が豊富であり、背振山系に源を発した寒水川、切通川などが流れ、人々にとっても住みやすい環境に恵まれた地域である。町の主要方針でもある「住んでよかったみやき町」の実現に向けて努める中で、公共下水道や浄化槽の整備など、生活排水の適正な処理を推進して水環境の再生を図り、インフラ整備の充実化による住民の快適な生活の実現とリターンやイターンによる定住促進を目指す。   |
| 157 | 佐賀県  | 有田町                | 有田町ひとがつながる安全・安心な地域づくり計画             | 佐賀県西松浦郡有田町の全域                     | 生活様式の変化による生活排水の増と人口減に伴う高齢化による接続率の伸び悩みという課題がある。その結果、河川の水質の悪化や未接続世帯の増という状況であり、水質改善や汚水処理施設への接続の推進が急務である。また、有田陶器市は九州でも有数の観光地であり有田焼創業400年事業との相乗効果で観光人口の増が予測されるが、問題点として仮設トイレの苦情が多い。汚水処理施設を一体的に整備し生活環境を改善させ、併せて空き家対策事業で定住促進に努め、生活の利便性を向上させる事業等に取組み、定住人口の減少に歯止めをかける。             |
| 158 | 長崎県  | 長崎県、長崎市            | 交通ネットワーク整備を中心とした長崎市活性化計画            | 長崎市の全域                            | 本市の市内中心部は特有の斜面市街地になっており、坂道等が多いほか、幅員4.5m未満の道が50%以上を占めている。また、幹線道路は市内中心部への一点集中型道路網であるため、交通量は飽和状態にある。更に、市内の54%が森林であるため、渋滞の緩和による生活環境改善のためには、市街地の市道や森林地帯の林道を一体的な交通ネットワークと捉えて一体的に整備する必要がある。これにより、渋滞緩和と都心部へのアクセス向上による安全で効率的な輸送体系を実現するとともに、林産物の搬出と森林施策の更なる向上を図り、産業及び地域の活性化を目指すもの。 |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称                          | 地域再生計画の区域の範囲                          | 地域再生計画の概要   |
|-----|------|--------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 159 | 長崎県  | 長崎県、雲仙市            | 信仰の歴史からの水産業振興計画                    | 五島市及び雲仙市の区域の一部(玉ノ浦港、相の浦港、杵島港及び京泊漁港)   | 玉ノ浦港、相の浦港、杵島港の港湾施設及び京泊漁港(第1種)の漁港施設を一体的に整備することで、地元利用者の安全性向上、利便性の向上など就労環境の改善を図るとともに、地域の観光資源や食文化を連携させ水産物の消費拡大・販売を促進し水産業、観光業の発展に寄与する地域振興型の整備を行うものである。   |
| 160 | 熊本県  | 熊本県、美里町            | 「住みよい美里町」・「選ばれる美里町」計画              | 熊本県下益城郡美里町の全域                         | 町道、林道の一体的な整備により、森林施業の効率化や労働環境の改善、林業拠点施設へのアクセス改善、災害時の迂回路確保を図るとともに、地域の道のネットワークを整備し、交通安全の向上や地域の快適性・利便性向上により移住・定住人口、観光客の増加を図る。  |
| 161 | 大分県  | 大分県                | 豊前海地域の漁業活動を支えるみなとづくり計画             | 中津市及び豊後高田市の区域の一部(臼野港及び今津漁港)           | 計画区域では、地形の特性により、航路や泊地は慢性的に埋塞し、また冬季風浪の影響もことから、漁船等小型船舶の安全な航行、安定した漁業活動に支障が生じている状況にある。<br>こうした状況を踏まえ、臼野港は、防砂堤整備、泊地浚渫、今津漁港は、航路浚渫、防砂堤整備、防風柵設置、道路路盤を行うことで、安全で快適な漁業活動の実現を図る。加えて、幼稚魚の保護・育成の場となる増殖場や漁場の整備、ハモやアサリなどの漁獲量増大に資するソフト事業を連携させ水産業の振興を図る。                    |
| 162 | 大分県  | 大分県                | 「九州の東の玄関口」として豊の国千年ロマンを創出するみなとづくり計画 | 国東市及び大分県東国東郡姫島村の区域の一部(国東港、姫島港及び竹田津漁港) | 国東港伊美地区及び姫島港は老朽化した可動橋の改修・補修により施設の延命化を図り、安全な車両輸送に寄与することで、離島航路の安全・安心な輸送環境を確保する。竹田津漁港は重量物輸送に対応した可動橋の改修を行うことにより、大型貨物を運搬する重量車両の利用増加を見込むことで、安全・安心な輸送環境を確保する。<br>また、これらの整備に併せて計画的に観光部局と連携した施策を進め、観光客の増加を図る。  |
| 163 | 大分県  | 大分県、玖珠町            | 豊かな資源を活かした活力あふれる玖珠町まちづくり計画         | 大分県玖珠郡玖珠町の区域の一部(玖珠南部地区)               | 玖珠町南部地域は、豊かな自然に恵まれながらも交通路網整備の遅れにより、森林資源並びに観光資源が十分活用されていない。そこで、林道及び町道を整備し、既存道路と併せた広域道路ネットワークを構築することで、当地域の自然・地形的特性を最大限に活用し、林業施業の効率化を図ると共に豊かな地域資源、歴史・文化資産並びに観光資源を結び周遊コースを確立し、交流人口の増加を促進することで活力あるまちづくりを図り、地域再生の実現を目指す。  |
| 164 | 宮崎県  | 宮崎県、延岡市            | 便利で安全！つながるみんなの都市づくり                | 延岡市及び宮崎県東臼杵郡門川町の全域                    | 経済・社会情勢が厳しいなか、都市活力の低下が懸念される延岡市は、高速道路の開通により新時代を迎えており、今後は国内外の多様な情勢変化に対応することが求められる。また、中山間地域においては豊かな暮らしを営むことができるよう、災害に強い安全で住みやすい生活環境に改善して定住化を促進するとともに、恵まれた自然環境から得られる豊富な地域資源を活かした都市づくりへの取組みが必要である。このため、都市と中山間・営農団地を結ぶ基盤整備を行うことにより、「便利で安全な都市づくり」を目指して地域の再生を目指す。 |



## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br>(地方公共団体名) | 地域再生計画の名称  | 地域再生計画の区域の範囲  | 地域再生計画の概要   |
|-----|------|--------------------|--|---|---|
| 165 | 宮崎県  | 宮崎県、日之影町           | 「住む喜びを実感できるまち」日之影計画                              | 宮崎県西臼杵郡日之影町の全域  | 本町は豊かな自然環境と地域資源を有しているが、人口減少と高齢化、担い手不足等により、基幹産業である農林業を中心とした産業の衰退が地域の課題となっている。本町の有する資源を有効に活用し、農林業や観光を中心とした産業の振興を図り、新たな雇用の創出に伴う人口減少の抑制や、定住を促進させ、住民が住む喜びを実感できる町づくりを目指すものである。  |
| 166 | 鹿児島県 | 鹿児島県、南さつま市         | 地域躍動・きらめく『南さつま』〜くらし・文化・産業が調和した、魅力と活力あふれるまちづくり計画〜 | 南さつま市の全域  | 南さつま市における主要な漁港施設や農業施設、道路交通網の大動脈である国道226号・国道270号・主要地方道・その他の一般県道に直接連結する市道及び林道の総合的な整備を行うことで、市民の日常生活の安定を通じて安心して生涯を送れる生活環境を形成し、森林へのアクセス向上と地域材の搬出利用を促進し、特産林産物等の森林資源の活用を図ると共に、市道・林道の効率的な道路ネットワークを構築することで農林水産業の振興や観光拠点を活用した地域振興を支援し、魅力と活力あふれる地域・経済社会を構築できる。     |
| 167 | 鹿児島県 | 鹿児島県、志布志市          | 志布志「森・農・海」を結ぶ持続可能な産業振興計画                         | 志布志市の全域   | 計画地は、志布志湾を中心に西部に国道269号線、海岸沿いに国道220号線、東西には大隅中央区域農業用道路が横断するなど、海交通の要衝となっている。また、菱田川の流域に開けた水田やシラス台地の畑地など県内有数の特色ある農畜産業が振興されているほか海外への木材輸出全国一の志布志港への木材の安定供給が推進されている。このような状況を踏まえ、市道、農道の老朽化対策による道路機能回復及び林道整備により、安定的な農林水産物の広域ネットワークを構築し、持続可能な産業振興を図る。              |
| 168 | 鹿児島県 | 鹿児島県、長島町           | 活力あふれる水産業の振興と安全な長島の港づくり                          | 鹿児島県出水郡長島町の区域の一部(指江港、瀬戸港、宮之浦港、片側港、長島港、獅子島港、茅屋漁港及び伊唐北漁港) | 創生交付金を活用して、漁業作業の軽労化と安全性・利便性の向上を図るとともに老朽化対策を行う。また、漁業の振興、漁業の担い手育成を行い、漁業環境を改善し、生活環境を維持・向上させ若い後継者の定住化を図ると同時に、PR事業や地域イベントによりブランドの知名度向上を図り、水産物の消費拡大に繋げ、地域経済全体の更なる発展を図る。   |
| 169 | 鹿児島県 | 指宿市                | 環境と循環の環で未来へつなぐ指宿                                 | 指宿市の全域  | 指宿市は九州本土最南端に位置し、九州最大の湖である池田湖や薩摩富士と呼ばれる開聞岳があり、市内のいたるところに湧出する温泉と、世界にもまれな天然の砂むしなど豊富な観光資源にめぐまれ、霧島錦江湾国立公園の中心温泉都市として発展の途上にある。ところが本市の汚水処理は約4割がまだ未整備であり、生活雑排水による河川の汚濁や悪臭などの問題が生じている。この状況を踏まえ、公共下水道及び浄化槽の整備を一体的に推進し、上水道の安全性や河川及び海岸の水質の回復を図り、環境と調和した快適な環境づくりを目指す。 |
| 170 | 鹿児島県 | 薩摩川内市              | 「うるおいのまち薩摩川内」水環境再生計画                             | 薩摩川内市の全域  | 「うるおいのまち薩摩川内」の再生を目指して、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用し、都市計画区域における下水道事業計画区域については、公共下水道事業を展開し、生活排水の適正な処理を推進し、市街地河川の水質向上を図る。<br>集合処理以外の地域については、小型合併処理浄化槽設置整備事業(個人設置型)を推進し、山間部や農村地域の河川の水質改善を図る。なお、既存の単独処理浄化槽から小型合併処理浄化槽に切替する場合は上乘せ補助を行い、合併処理浄化槽への転換を促進する。              |

## 第38回認定 地域再生計画の概要

別紙

| 番号  | 都道府県 | 作成主体名<br><small>(地方公共団体名)</small> | 地域再生計画の名称               | 地域再生計画の区域の範囲 | 地域再生計画の概要  |
|-----|------|-----------------------------------|-------------------------|--------------|--|
| 171 | 鹿児島県 | 霧島市                               | 「自然にやさしいまちづくり霧島」の水質保全計画 | 霧島市の全域       | <p>霧島市は、北部に霧島山、南部は鹿児島湾に接し、湾に浮かぶ雄大な桜島を望める豊かな自然に恵まれている。霧島山系から流れる清く豊かな天降川をはじめ、多くの河川流域には温泉群等を有し、市民に憩いと安らぎの場として親しまれている。本市の総合戦略に掲げた施策「良好な環境の保全と形成」を実現するため、公共下水道の整備推進及び単独処理浄化槽、汲取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進し、公共用水域の水質保全を図り「自然にやさしいまちづくり」を目指すものである。</p> |